第四千二百九十九號（一）（木曜日）THE KEIJO NIPPO 大正八年九月十八日（明治三十九年九月一日第三種郵便物認可）

京城日報

（年中無休刊）

本紙定價 一部金四錢 一ヶ月金八拾五錢 三ヶ月同二圓五十錢 六ヶ月同五圓 一ヶ年同九圓五十錢 郵稅共

廣告料 五號十四字詰一行一圓五十錢 特別二號七字詰同三圓 同二號九字詰同二圓 ▲ 四號十六字詰 金一圓

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

發行兼編輯人 奧田直毅

印刷人 小川三之介

電話番號 長六千九番 二番 振替 京城三〇〇番

九月十七日夕刊（兩夕刊併せて八頁）

濠洲條約討議

濠洲議會は十七日より講和條約の討議を開始すべし（倫敦電報）

前獨皇儲和蘭滯在

前獨逸皇太子は二子を伴ひ兩三日前より和蘭アメロンゲンの前獨帝の許に滯在中なり（アムステルダム電報）

オ政府軍優勢

オムスク電は漸次頽勢を挽回しつゝあり（浦鹽電報）

支那日本委員に謝す

巴里支那講和委員は對墺條約に就き日本委員が支那を支持したる爲め大いに日本委員を德とし北京に於ても亦日本に感謝し居れり（北京電報）

山東不還附と不調印

支那政府は日本が山東を還附するに非ざれば斷じて講和條約に調印せざることに決したりと（巴里電報）

對獨戰時狀態終了

十五日大統領命令を以て對獨戰時狀態終了の旨公布せられたり（北京電報）

段氏へ大勳位贈與 參戰斷行の功勞

支那政府は支那が世界大戰に參加し今回の對墺條約調印に依りて國際聯盟加入の端を得たるは當時の國務總理段祺瑞氏が率先して參戰を斷行したる結果なるを以て此の殊勳を表彰する爲め段氏に大勳位を贈れり（北京電報）

梨本宮御視察

梨本宮殿下には師團參謀以下を從へさせられ十六日午前六時二十分遼陽より大連御着大和ホテルにて朝餐を認めさせられ午前七時五分大連御發旅順に向はせられ水師營に於ける步兵第三十八聯隊の戰鬪教練を御視察十七日は旅順御滯在十八日は工兵大隊の戰跡研究地に臨ませられ親しく要塞戰に於ける工兵隊の攻擊及び防禦工事等御研究の後同日午後八時三十分旅順發同十時三十分大連發御歸任相成るべし（大連特電）

府縣會議員候補者數

內務省發表＝本月末及び十月上旬を以て擧行せらるべき府縣會議員選擧候補者（九月十五日現在）は總數一千九百四十二名內政友會九百六十七、憲政會六百三十二、國民黨六十九、無所屬三百七十四名なるが尙ほ現在議員總數は一千七百六十七名なるも人口增加に伴ふ議員增加の爲め選擧後の議員總數は一千八百一名となるべし（東京電報）

朝鮮派遣隊出發

朝鮮派遣の第一師團管下各步兵聯隊にて編成せる臨時朝鮮派遣步兵第一大隊は隊長長野三郎中佐指揮の下に十六日午後四時八分品川驛發二十日正午釜山上陸の豫定なり（東京特電）

改造同盟大會 決議案可決

改造同盟第一回大會は十五日午後六時より築地精養軒に開會在京各新聞雜誌記者並に有志者及び政友會憲政會國民黨各派代表員等百餘名出席定刻に至るや小松綠氏開會を宣し更に良虎雄氏開會の辭を述べ續いて野澤枕城氏を座長に推し中野正剛氏改造同盟の綱領に就き說明し左の決議案を滿場一致にて可決せり

吾人は次回議會に於て普通選擧を成立せしむる爲め總ての合法的手段を取るべし

斯くて國民黨の植原悅二郎憲政會の鈴木富士也政友會の中村啓次郎小松綠高木正年諸氏の贊成說あり夫れより普通選擧法起草委員並に實行委員の選擧ありて散會せり（東京特電）

取引所信託開始

公主嶺取引所及び信託會社は來る二十日より取引を開始するに決したり（公主嶺電報）

和平再開問題 南北漸次接近

南北和平の機運は益々促進を示せるが如く北方總代王揖唐氏は十一日天津にて倪嗣冲氏と會見後同日奉天に出て張作霖氏と熟議の後引返して南京に李純氏と意見の交換を行ひたれより上海に赴きたるが尙ほ滯京中に於ても保定に曹錕氏と屢々會見したる模樣あれば同氏と北方各督軍との間には相當意思の疏通ありたるものと見らる之に對し長江督軍の態度は表面王氏の北方總代表任命に反對するが如く傳へらるゝも其實三者の間に相當の脈絡ありて穩便裡に一致の態度を持し南北の中間に介在するを利用し以て和平を促進せしめんとするやに推せらる更に南北陸榮廷氏は依然として背景南端なるも大總統一派と靈犀一點相通ずるものありて和平の再開には贊意を表し居るも唯王揖唐氏をして成功せしむるは延いて段祺瑞氏の出盧を促すの因となり己が年來の宿望たる副總統の位置を失ふの虞あれば此點頗る曖昧なる態度を示して王氏の就任反對に最後迄頑張り得るや疑問なり又唐紹儀氏は飽迄王氏には反對を聲明し居るも之こて南方の大勢王氏の就任を餘儀なくして再開に傾くに於ては遂に之に從ふの外なかる可何れにしても王氏の上海著後局面の展開に徵すれば今日速斷し難きも結局一先づ和平會議は近く開會に至るべしと見るを至當とするが如し（北京）

本年棉作增收 前年に比し二千三十六萬斤

本年の棉作は其播種當時に在りては天候順調にして發芽狀況良好なりしも其後京畿黃海平安南北一部は旱魃の爲め被害甚だしく爲に是等の地方に在りては作付反別に多少の增加を見たるにも拘らず其收穫高は却つて減少を免れざるべく全羅南北慶尙南北道及び忠淸の北道の大部の陸地棉區に在りては棉作に好適せる天候を持續せるを以て其生育概して良好にして作付反別の擴張と相俟つて收穫增加の見込なり今九月一日現況に徵するに其棉收穫豫想高陸地棉八千七百三十二萬九千九百八十九斤（反當り七十九斤七）在來棉一千十七萬九千百四斤（反當り三十三斤八）にして大正七年の實收高陸地棉六千八十五萬八千九百四十三斤（反當り六十八斤六）在來棉一千六百二十八萬九千八百五十斤（反當り四十八斤二）に比せば陸地棉に於いて二千六百四十七萬一千四十六斤（反當り十一斤一）の增加を示し在來棉に在りては六百十一萬千四百四十六斤（反當り十四斤四）の減收にして總計に於て前年に比し二千三十六萬三百斤即ち二割六分二厘の增收見込なりと

年次	陸地棉	在來棉	計
元年	七、二一六、一二五	二三、〇六三、二四〇	三〇、二七九、三六五
二年	一三、四四五、二八二	二三、〇九九、三一二	三五、五四四、五九四
三年	一七、四七一、四五二	一八、六五二、〇七八	三六、一二三、五三〇
四年	二八、六六八、三七一	一六、七四〇、三三五	四五、四〇八、七〇六
五年	三二、三三一、四一四	一四、〇〇四、〇九一	四五、三三五、五〇五
六年	五四、五五三、六六五	一五、一七〇、四三八	六九、七二四、一〇三
七年	六〇、八五八、九四三	一六、二八九、八五〇	七七、一四八、七九三
八年	八七、三二九、九八九	一〇、一七九、一〇四	九七、五〇九、〇九三

而して農作物の作付反別及び收穫高は大正七年以後統計方法を更改したるに因り大正六年以前の計數は之と基礎同じからず大正七年の實收額は正確なる調査に就き概數を揭ぐ尙大正八年の收穫豫想は右の概數を基礎として調査したるものなるを以て正確なる實收額調査の上は多少の移動を免れずと

第二部長會議 ＝第三日＝

第二部長會議第三日は十七日午前九時より總督府第二會議室に於て赤池[illegible]務局長統裁の下に開會午前午後に亘り事務上に關する打合せを爲し散會したるがこれにて同會議は終了せり

大豆粟作不況

本年大豆作及び粟作は播種期より七月初旬に至り雨濕適度にして發芽生育順調なりしも其後八月二十日迄殆んど降雨無く稀有の旱魃到りたる爲め旱害を被り中部以北の地方就中京畿道黃海道平安南北道最も甚だしく大豆に就ては忠淸南道被害亦大なり今九月一日現在の調査に係る地方別作況を示せば左の如し

大豆粟作況

道名	大豆 前年に對する增減（△）	大豆 生育狀況	粟 前年に對する增減（△）步合	粟 生育狀況
京畿	△五割強	不良	△五割弱	不良
忠北	△四割強	不良	△二割	不良
忠南	△五割強	不良	△四割弱	不良
全北	△五步強	普通	△一割弱	稍不良
全南	一步強	良好	△二割弱	不良
慶北	△五步弱	概して良好	△二步弱	概して良好
慶南	二步弱	良好	一步弱	良好
黃海	△六割弱	不良	△四割強	不良
平南	△六割強	不良	△五割弱	不良
平北	△五割強	不良	△四割弱	不良
江原	△三割弱	不良	△三割弱	不良
咸南	△四割強	不良	△二割弱	不良
咸北	△三割弱	不良	△一割強	不良
總計	△三割強	不良	△三割強	不良

水原附近稻作

水原平澤方面の稻作は一時頗る悲觀され或は五分作に留まるべしとの豫想も出で居りしが八月二十日の降雨は遲蒔乍ら稻苗の生育遲れたる關係上好影響ありて從つて作況大に見直し來り更に本月上旬の强風は開花前なりしため殆んど被害なくその後秋日和順調につき目下の所三分減の七分作は期待して可なるべし

產金界復活期

朝鮮產金界の近狀を聞くに八角ダイナマイト藥品等の產金材料は何れも高値時代に比せんか二三割の低落となりしも米價の强調と日用品の昂騰とは勞銀の昂上を促すより作業依然として有利ならず小採金業者は何れも休止の姿なり勞[illegible]は米價の下落勞銀安を現せざる限り望み難かるべしと

滿鐵管理局長職務權限縮小

業務統一上の進步

京城及び大連管理局長の職務權限改正は十四日の社報を以て發表され十五日より實施されたるが當分の內

連帶國際運輸の諸算、國際聯絡決算の計算、車輛及び停車場使用料の淸算、保管及び整理のみは依然其の各管理局に於て取扱ふ事となりたるも管理局長の職務權限は著るしく縮小されたる感あり今左に重なるものを列擧すれば第二條の第一部下傭人の進退及處分を專決施行する事を得、第四、課長及同次席を除く部下社員の請暇を許否し又は除服出勤を命ずる事第二十一條則內に於て運賃及び料金の割引を爲す事第三十三倉庫營業に關する保險金額を增減する事、第四十金額千圓以內の損害賠償及び五圓以內の慰藉金又は見舞金を贈與する事等一專決施行するを得れど第三條の第一、課長同次席各課係主任主要驛々長驛長副驛長並に監督車掌取締車輛係主任（鐵道車主任）ホテル主任及び本俸百圓以上の職員を除く部下社員の勤務を指定し及び昇給を申請する事第二前號記載の職名以外の月俸六十圓以下の職員の任免を申請する事第三事故に關し社員に臨時金額十圓以內の賞與を給する事第十一商議に基き許せられたる各種工事の施否に關する事等は直接各關係課長と協議の上處理することとなりたるを以て從來の職務權限より遂に縮小されたる感あるも業務統一上及び事務を敏活にする上に於ては今回の改正に著しく效果あるものと云ふべし

朝鮮派遣隊交代 奧田少將狀況視察

滿洲駐屯中の第十三師團派遣隊は一先づ衛戍地に歸還し更に西伯利に向ふ事となり右交代の爲め第一師團より派遣隊近く釜山に上陸するを以て右狀況視察の爲め奧田龍山旅團長は十九日朝[illegible]官を隨へ釜山に直行し更に慶尙北道安東等を視察すべしと

銀行合同趨勢 大田鮮銀理事談

東上中の處十七日歸城せる大田鮮銀理事の談に曰く予は浦鹽方面へ視察に赴く筈なりしも近く開催の店長會議に臨み度く浦鹽行きを見合せ歸城せる次第なり內地銀行間にては昨年十一月以降預金利子協定行はれ居れる結果大銀行は有利にて比較的信用薄き小銀行は不利益少からず依つて小銀行中陰かに規約を潛りて預金の爭奪をなすものありと聞く從前の如く都市に於ける預金利率が地方に比し高率なる時には地方銀行は大都會の銀行に預金し地方資金の都市集中の狀勢を呈したるも現時の如く大都市銀行の預金利率低率にては地方銀行中資金を都會銀行に預入するもの少く且地方は米價昂騰によりて資金の潤澤なるものあり然し乍ら都市のブローカーは有價證券を地方銀行に賣込まんとし地方資金の證券化を現ぜんとしつゝありかくて自然地方資金の都市流入を見るに至るなるべし現時內地金融界の狀況にては尙引締の傾向あるが如く單に金利の點より考へ又金利安くせんとしても現時の如く銀行の對立しては其統一を策し難きものあるべし然し吾輩にては漸次銀行合同の趨勢は之を認められざるにあらず世上地方の小銀行を合同せば地方金融上不便あるべしとの議もあれど之に信用組合を起し地方金融に便にして合せる地方銀行を大銀行の一支店としてのみ存在せしめ金融上のデモクラチックを計るの可なるを信ず更に進んで理想を言へば法令を以て銀行の合同を促進する要もあるべきか從前の日本銀行は主に對內的資金を供給し來りたるも對外貿易の發展に伴ひ對外的資金の供給をもなすに至れり即ち輸入に於ては引受け手形に對し又輸出に於ては正金銀行に對し資金を供給する如き之なり之れは同銀行の著しき色彩ある變化なり一般に內地にては朝鮮及び滿洲の事業資金等には將來は內地朝鮮滿洲共に打ち一團とせる金融市場たらしむるの必要あり朝鮮の如くは餘程[illegible]所ありしが如くなるも一般內地にては雨量の過多に苦しむを以て此の頭腦にて朝鮮に臨み從つて水利灌漑に就て思ひを致さざる點あれば大なる誤りなり各國に於ける新領土の政策を見るに多くは第一に水利灌漑の事業を企畫するを見るしかも其の水利の如きも部分的ならず一貫せる大方針の下に行はれ居れり朝鮮の水利も亦しかあるべきものなりと

辭令

今回左の如く辭令ありたり

總督府學務局長 柴田善三郎

公立學校職員任用委員[illegible]並に在外指定學校職員恩給審査委員長を命ず

總督府秘書官 守屋榮夫

同委員を命ず

兩銀行監理官

朝鮮銀行監理官 財務局長 河內山樂三

理財課長 矢鍋永三郎

朝鮮殖產銀行監理官[illegible]同時に從來の殖銀監理官河內山樂三氏並に鮮銀の監理官和田一郎氏は監理官を免ぜられたり

農務課長代理

總督府農務課長田中卯三氏は外遊中なる爲め不在中殖產局商工課長田淵三郎氏代理を命ぜられたり

局長會議再延期

十六日開會の筈なりし定例局長會議は水野政務總監病氣の爲め十七日に延期されたるが同日も總監の登廳なき爲め更に十八日に延期されたり

愛婦役員會

愛國婦人會朝鮮本部にては今回水野本部長外新任役員の顏合せ挨拶交換等の必要あるを以て十八日午後一時三十分京城ホテルに於て役員會を開催する由なるが當日は[illegible]

水原部隊交代

水原守備隊の交代に就き江原道楊口守備隊長山崎正治大尉は部下一中隊を率ゐ十六日京城司令部構內に宿營し十七日十一時水原に向け出發したるが同大尉は同日午前八時軍司令部及び師團司令部に出頭詳しく申告を爲せり

大同貿易認可

本店を京城府に置き內外國產物の輸出入其の他を營まんとする大同貿易株式會社資本金五十萬圓設立の件は十五日許可の指令あり

家屋稅納期

京城府の家屋稅第二期分の納期は本月中なるが住居移轉等の爲め未だ納稅告知書の送達を受けざるものは所有家屋に對し納稅義務あるもの又は納稅管理人の申告を要する向は納期日切迫せざる中に速かに照會を爲し又は申告を要すべく尙納入期日に誤りなく納付すべしと

財界閑話

十月一日から電話、電報、郵便等に關する朝鮮內の取扱が餘程不便になるやうだ△元來通信機關と云ふのは時勢と共に進み否な時勢より常に先に進んでゐなければならぬものだらう△然るに世の中はズン／＼進步してゐるのに通信機關が獨り逆行せんとするは如何。餘り賞めた話でもあるまい△當局の說明によると從來の優待のためだと云ふ、その事は非常に好い。然し、その優待は[illegible]局としては積極的優待の方法をなぜ講じようとしないのだらうか、七千從業員の期待は積極的優待にあるだらうと思ふ、又通信收入の減況より見るに相當の策は出來る筈だ△一つによると通信施設の逆に減與より進みすぎてゐる、勞々その割加なすために通信の多少の逆行を敢てするのだとしか云ふ△ナルホドその說は或る點までは事實であらう、然し乍ら進みすぎてゐるのは通信事業を行はんとする電信や電話や郵便の普通事務でなく、特殊の制度であらう△その進みすぎてある制度は多少更改されても辨通の郵便は少くとも從來の儘にして欲しかつた△十月一日以後午後八時から翌日の午前八時まではどんな用事が出來てもウナとする外打電の途がない△乃ち午前六時より八時まで、午後八時より十時までは從來の電報料は三倍叫上げされ、午後十時から翌日の午前六時までは約五割の引上となる△これで不急電報の淘汰は出來ようけれど、それだけ財界などにとつては不自由となるのである。

舍身居士講演

田中智學居士は本年六月以來前後二回蒙古奧地巡遊中なりしが遂次來十九日入城兩三日滯在の筈に就き同日午後四時半より龍山鐵道俱樂部に於て信者の爲め一場の講演を爲し更に廿日午後二時より日出小學校に於て最近蒙古事情に就き講演すべく豫定なるが所謂大陸探險家菅野力夫氏も同行する由

ラ博士出發

滯在中なりし宣教師ランバス博士一行は[illegible]西伯利事情に就き視察の爲め[illegible]

水野總監快方

既報の如く水野政務總監は十四日夜來の熱の爲め目下療養中の處十六日より解熱快方に向ひつゝあり十八日には多少登廳すべしと

日は十七日午前九時五十分南大門發汽車にて奉天を經て北京に向ひたるが今村通譯官[illegible]之に隨ひたり

藤島招待取止

東拓支店にては本年も中秋の候九月二十四日の秋期皇靈祭當日藤島果樹園に官民多數を招待する筈なりしも過日の大暴風にて栗果七十餘石の結實中五十石餘の樹落を見たるにつき中止することとなれり

人事消息

▲矢鍋永三郎氏（總督府理財課長）十七日朝釜山上陸十時急行にて北行歸城（釜山特電）

▲井上角五郎氏（代議士）同上

▲島步兵少佐（釜山聯隊司令官）十六日夜來城直ちに軍司令部師團司令部を訪問事務の打合を爲し十七日朝湖南線に急行

其の日 その日

◇歐米の社會は、今や將に危機に瀕せんとしつゝあり、ボストンに於ける暴動の、如何に其國の勞働者が、著しくボルシエビズム的なる、グラスゴーに於ける勞働大會を見よ、シエビズム化せるは事實にて、商にレニンの主張に共鳴せんとするの傾向あるは、今日の世界に於ける、最も注目すべき點たらずばあらず。吾人は之が國際聯盟よりも、將來佛の問題よりも、我が帝國の上に重大なる衝動を地球上に與ふべきを恐る。此の際我が勞働代表者派遣に就ても、多大の熟慮を要すべく、吾人は其の人格と、意志堅固にして、深厚なる國家的觀念の所有者をこそ、撰擇する者也。頭腦如何に明晰なりとも、時流に棹さす才子は[illegible]也。◇勞働代表者協議會は、東京に於て開會劈頭、忽ち大紛擾を惹起し、議場は喧嘩化す。此體裁には、對外交涉、對[illegible]不滿の時雲漲ふに似たり。今回の世界大會に、歐米より出席する者は、何れも一流の大家にして、世界的學者を網羅す。出席前より、既に肚中を觀破せらるゝは却つて我に利非ざるべし。◇本日は黃海大海戰の記念日也、即ち明治二十七年の今月今日、我が伊東提督の率ゆる聯合艦隊十一隻と、丁汝昌の率ゆる淸國艦隊十二隻及び、水雷艇六隻とが、大孤山沖合にて、雌雄を決せし日也。我れに一艦の損失なく、敵は四艦沈沒め、三艦は大損害を被り、我が海軍の大勝に歸せる日也。此の戰勝は實に帝國が、今日の位置を造り得たる基礎にして、敢て日本新紀元なりと稱するも、不可なきなり。吾人は玉盃を傾けて、今日を大いに祝すべき也。

第七回東洋拓殖債券募集

今般第七回東洋拓殖債券發行に付弊行共其總額を引受け募集致し候間左記條件御承知の上各行本支店又は取扱店へ御申込被下度候也

一、募集總額 壹千萬圓

一、債券種類 百圓、五百圓、千圓

一、利率 年六分五厘

一、發行價格 額面百圓に付 九十七圓五拾錢

一、償還方法及期限 發行の日より二ケ年間据置き爾後八ケ年以內に毎年五十萬圓以上百五十萬圓以下の[illegible]を以て償還す

一、利子支拂期 毎年六月一日、十二月一日

一、元利金支拂場所 株式會社日本興業銀行株式會社臺灣銀行及朝鮮銀行各本支店出張所（在外店を除く）

一、申込期限 大正八年九月十五日より十月二十日迄（但し都合に依り期日前に締切ることあるべし）

一、申込證據金 額面百圓に付二圓（募入の上は拂込金に振替ふ）

一、募入方法 應募超過の場合に於ける募入方法は適宜決定す

一、拂込期限 大正八年十月廿日（拂込を延滯したるときは申込を無效とし證據金を返還せず）

利廻 最初償還（三年後）七分五厘二毛 中間償還（五年後）七分一厘八毛 最終償還（十年後）六分九厘三毛

特典 本債券所有者は會社財產に付他の債權者に優先して辨濟を受くる權利を有す 本債券は官廳に對する保證金代用及各種擔保に充用せらる

大正八年九月

朝鮮銀行 日本興業銀行 株式會社臺灣銀行

取扱店

取扱銀行 小池銀行 大阪野村銀行 藤本ビルブローカー銀行本支店 增田ビルブローカー銀行本支店 山叶商會 山一合資會社 角丸商會（東京現物團）

東京株式現物團 南波禮吉商店 山中淸兵衞商店 望月軍四郎商店 川北商店 帝國株式會社 織田商會 德田商會 村上賢二商店 高井治衞商店

報恩的特價大販賣

▲高等既製冬洋服類

◎諸物價ノ暴騰ハ尙天上不知ノ文官制服廢止ノ秋ニ當リ弊店儀夙ニ多年各位ノ御引立ニ報ヒン爲特製高等既製品特價提供仕可候間何卒多少ニ不拘御用命仰付被下度奉懇願候 世界ノ大勢將ニ經濟戰ニ移レリ 進ンデ經濟的物品ノ需用ニ！

◎市內ノ方ハ（電話百〇五番）ニテ御注文次第直ニ持參致可候

◎地方ノ方ハ（郵便ハガキ）（御申越ノ節）代金引換小包ニテ御送附可候（御照會ノ向ニハ）可成迅速ニ詳細御回答申上可候

◎寸法合ザル時ハ弊店發賣品ニ限リ實費ヲ以テ御体ニ合シ急場ノ御用ニモ辨シ得ベク職工ノ準備充分ニ候 尙一般新調品ノ御用ニモ應シ申可候

舊龍山元町貳丁目 電話百〇五番 振替口座二八一三

奧市 金子商店洋服部

國境橫斷旅行（三）

支那の道路は恰度 河を堅に歩くやうだ

八十四圓で馬を買ふ

たらば島より局子街から鐘城へ小一里も往かぬ中に道に迷ふ

――閒島のぞき――

鐘城の對岸にて　特派員　伊藤韓堂

細井村、局子街北に其附近の鮮人部落も大方見物したので三十一日の朝鐘城郡に向ふことになつた。元山から道伴れになつた三人の内 清水繁太郎氏は昨日龍井村に引返して今日會寧に向つた筈だ。石井署長は此處の人だから別れねばならぬ。是れからは愈々一人ボッチになつた譯だ。昨夜頭道溝領事館で敎はつた道を辿つて道界の署の門前から南へ〳〵と進むだが、昨日の

大雨で道は 畑だか小川

だか判斷がつかないまでに川水して居る。誰かが云ふた通り支那の道路は河を堅に歩くのださは流石に穿つた言葉である。實際支那で道を作るものは役所でなく設計する者は役人でない。然らば何かさいへば 馬車曳き である。彼等は或る地點から或る地點に達しやうとすれば山だらうが河だらうが畑であらうが、そんなことに頓着しない、ただ近い處を近い處をと進んで往つて其處に

大きな轍の 跡を殘して

行くのが道を形成る最初であつて、斯くて幾日か經ち幾十臺かの馬車の通つた跡が最も捷徑の道路を成すのである。然れば雨が降れば道は忽ち河となり、水は道なりに流れて往くのである。私が今辿りつゝある道？も泥は

水田以上 に深く馬が脚を折りさうで心配だ。それも馬の借馬なら構はないが實は三四日前に枚八十四圓を投じて買ふた馬だ。買ふた許りで馬脚を折られては堪らない。用心に用心を加へて往く内に新頭

道を見失つて 小高い丘の 端に來た來だ小一里も來て居ないのだから迷うたつて何角は知れて居るが四邊見廻しても朝鮮人は居らず居る者は言葉の解らぬ支那人許りだ。而も彼奴等は

狹い道で 行違ふても決して道を讓らうとしないから我が愛馬八十四圓號はツイ周章て深泥に陷込むのである其の度毎に彼奴等はアハヽヽヽと高笑ひして行きくさる。小癪に障る奴等許りだ。さうこうする内に鮮人に出會うて道を聞き

布爾哈道河の一小渡船場 に出た。併し其處は豫て敎へて貰つた渡場より二里も川上であるので大分迂回したことが分つた

續々出來る 防疫班
內地から醫師が澤山に來る

臨時防疫委員會にて決議編成なりしたる臨時防疫班及び移動防疫班が虎疫流行各地に派遣せられ既に活動中なるは既報の如くなるが其後附設派遣されたる職員並に配屬官廳は

▲臨時防疫班第六班（平壤）班長小鹿島慈惠醫院長、岐川亨嘱託、高井雄治助手、小田部源三郎、代醫菅野嘉家▲移動防疫班第一班（京畿、忠北）公醫竹下正人、公醫顛原恭平、第二班公州慈惠醫院醫官井上日德外看護二人、第三班（平北出張）公醫安井大之助、第四班（黃海道沙里院）海州慈惠醫院醫官田中秀德、第五班臨時補醫師李寅榮、第六班（慶南道）嘱託牛島友記（京畿道川）公醫田村恕之

尙一箇所にして今後も內地より應援の醫師到着次第順次附設配置せらる可く內地より既に到着の醫師は六名に達し未到着者尙九名を數ふれども當局にては尙醫師の不足を顧念し更に十五名の派遣方を衞生局並に北里研究所に交涉中なりと

朝鮮神社の設計
この程完成を告ぐ
十月中旬工事に著手

設計者は臺灣神社を造營した入江技師

天照大神、明治天皇の二柱を祭神とする朝鮮神社の設計は豫て總督府土木部營繕課に於て入江技師主任となり設計中の處此程完成を告げたるを以て更に地鎭祭起工式其他神社造營一切に關する順序を決定し近く總督の決裁を經て十月中旬を期し具體的に著手する豫定にして造營工事擔任者たる入江技師は前任地臺灣に於て臺灣神社を擔當し曾て長崎病院新築工事を擔任たりし事に公表すると同時に現在公園地の切下げ擴張地盤の均等の工事なり此方面の造營設計からやゝ今回再び朝鮮に於て朝鮮神社造營の營繕を擔ひし事とて爾來精進潔齋專念設計に從事今回漸く其完成を告げたるものなりと云ふ因に神社造營費豫算五十萬圓は諸物價騰貴の今日到底豫定の工程を進捗せしむるに不足なるを以て相當增額を爲さざる可らず更に寄附の協贊を得る爲既に來年度豫算に計上する所ありたりと

白鳥の群れ　昌慶苑にて

仁川期米
十七日前場

伸し軟派の防戰に六十三錢三押せし所押目は買氣旺盛に七十七錢三ご愈々上放れの前兆を示し終入...

寄付 三九、六五　止値 三九、九〇　高値 三九、九六　安値 三九、七三

吹飛さる
貨車三輛 舞坂驛にて

暴風雨の爲め濱松驛附近は十六日朝より列車不通となり舞坂驛にて貨車三輛吹き飛ばされ顚覆す（東京特電）

別報 一度勢ひを弱めたる颶風は十六日朝に至り再び暴風雨となり濱松驛附近最も激しく午前八時半頃第七十六號旅客列車及び下り第四百五號貨物列車は辨天島附近にて颶風の爲め運轉不能となり殊に第四百五號貨物列車は舞阪驛中線に停車中貨車三輛吹き飛ばされ尙ほ線路破壞の爲め東海道線は上下共不通となり颶風雨は尙歇まず又新居驛も吹き飛ばされたり（濱松電話）

鈴辨の公判
十六日開廷

鈴辨事件公判は十六日開廷さる（東京特電）

全鮮の在監者
八月末現在 一萬六千

八月末現在朝鮮各監獄に於ける受刑者、刑事被告人、勞働場留置者を合し男一萬六千二百二十四名女七百五十一名合計一萬六千九百七十五名なるが之を前月に比すれば四百八十名の減少なりと

注射のお蔭で命拾ひ
コレラに罹つた驛員

京城管理局にては虎疫流行の當初より極力豫防上の方法を盡し列車乘務員其他の現業員には特に豫防液ワクチン注射を勵行し萬遺漏缺陷なきを期しつゝあるも分擔區域は流行地帶より乘客に接觸の機會多き爲めか遂に批峴驛々員家族鮮人に虎疫患者を出だし又淸凉里驛員二人の家族に各一名の虎疫患者を出し引續き淸凉里派出所管內會寧保線區內地人の家族に一名の患者を發生せしむるに至りしが是より先き城驛線路工夫鮮人某も亦罹病したるが注射を終りたる後間もなく發病したるも豫防注射の效果空しからず極めて輕症にして

數日間 にして全治するに至れり又一方驛員は患者の看護に從事中傳染し終に死亡するに至れり固より一回の注射を受けたるも之が爲し居らざるに徵してもワクチン注射の豫防上有効なる事を確認するものなりと同局衞生主任は語れり

釜山納稅狀況
成績は先づ良好

七厘）、貰稅（九割九分三厘）、船稅、漁業稅（七割三分六厘）、地稅... 種稅の成績惡く現在滯納せるものは多くは中流階級以上にかゝり...より見れば成績良好なりと云ふ（釜山）

新義州の虎疫
終熄は未し

新義州の虎疫は十五日午後五時まで初發以來七十名死亡五十四名なり十一日より十三日迄府內には新患發生なかりしも又々十四日に至り二名の新患を出すに至れるを以て未だ終熄に近づきたるものと思はしめず該病菌は今尙ほ散蔓しつゝあるものと認めらる（十七日特電）

海中に石油
淸津の防疫

去る七日越後丸の浦鹽より入港せし以來忽ち約十名の罹病者を出したるが市民は防疫に協力し殊に市民は防疫の徹底を期し海中に石油を撒布し防疫用の藥品を調製して各戶に配布する等極力防疫に努めつゝあり而して新患者を出さゞれば漸く終熄すべしと因に罹病者中八名は死亡せしが目下十名の患者を檢疫所隔離病舍に收容中なり

夫婦殺し

十四日朝全南順郡治谷面に於て夫婦二名何者にか斬殺され現金九十余圓を強奪されたり被害者は內鮮人の別判明せざるも多分强盜の仕業なるべしと

母の爲に
育兒の注意（一）
子供と大人の相違 改めねばならぬ事

十三日午後市內櫻井小學校で講演會が開かれ總督府醫院醫官河野衞氏の「家庭に於ける育兒の注意」と題する講演があつた、愛育に努むる婦人達の來聽者數多かつた。秋の夜に聽聽しい有益な話しであつた、茲に掲げたのは當日の講演の一部分である。

子供を育てるに就て親たる人に是非心得て置いて貰ひたいことがある。夫れは同じ人間でも子供と大人とは

生理上 種々の點に於て可成相違の點があつて、寧ろ子供と云ふものは大人とは全く別の物、性質の異つたものとして取扱ふべきものだと云ふことである。要するに子供と大人とは單に大人は大きく、子供は小さいと云ふ身體の大小だけのことではないので、寧ろ一體の部分の釣合ひからして異つて居る。御承知の如く子供の頭は胴や四肢の割合に非常に大きく出來て居る、但し顏の部分は狹い、頸が短くて生れたばかりの

赤ん坊 に於ては胴の上に頭がくつついて居る樣に見ゆる。又胴は素的に長く、之れに反して手と足は小さく短い、赤ん坊の手で自分の頭を撫させようとしても容易に頭に屆かない。子供が可愛らしく見ゆるのも裸にして着物を着せても可愛らしいと云ふのは畢竟此の釣合ひに基づくのである。是れは下らぬ理論の樣であるが此處に大いに意味がある、即ち子供と大人とは外部の形が異つて居る如く內部の心臟や肺や胃の態度も是れに伴なつて

精神の 働きも大いに異つて居る、子供を取扱ふには此の點をよく心得て居らねばならぬ。そこで從來の一般家庭の子供に對する敎育の仕方を見るのに注意が足らない。是れから改めなければならぬ點も少くはない。從來子供を欺すと云ふことは種々の場合に方便として用ひられて居る、勿論大人が他人を欺すのとは意味も違うし、目的も惡意に基づくものでいないけれども、一時の都合の爲めに子供に對して

不正直 な向けをすることは矢張り宜しくない、元來子供は誠に賢いものである。同時に智識は劣つて居るけれども頭腦の働きが頗る明晰で、親のすることは善惡共に恐く自分のするものであるから、子供の精神を善良に導く爲めには餘程注意しなくてはならない。又『お母さんの云ふことを肯けば御褒美に何々を上げる』と云ふ如く賞を懸けて親の命令に從はすようとするのも宜しくない、常に此の方法を用ゐて居ると其の子供が成長の後何でも彼でも

利益と 云ふことを主にして打算的に働く人間になつて仕舞ふからである

京元線は大敵
京城側背脅威の虎軍
魚腹にバチルスを裝塡して攻擊前進

第二十師團 早川軍醫部長談

虎軍の主力は專ら滿洲方面より攻擊前進する虎軍の主力に對し我が防疫軍は全力を傾注し防禦したる敵は

奇兵を以て 突擊し我が防疫軍は今や將に京城に迫らむとす而して我が防疫軍は辛うじて此方面に於て惡戰苦鬪しつゝあるが茲に一方敵の有力なる一支隊は京元線に沿ひ南に向つて京城の側背を衝くの企圖を以て前進しつゝある狀況にあり而して敵は

長距離砲 を以て魚腹にバチルスを裝塡し猛烈に襲來せむとするの狀あり即ち元山に上陸したる虎の如く元山港を根據地として京城の側背を攻擊せむとする企圖の下に於ける元山方面の防疫軍に於ても更に一層の警戒を要し海上より來る虎軍の襲來に備へざる可からず、虎軍の最大

有利なる 武器は云ふ迄もなく魚腹に裝塡せるバチルスにあり、其バチルスの性狀は長さ一乃至二、五ミクレン幅三乃至〇、五ミクレン即ち一滴中に數百萬存在す形狀は彎なる二個連なりて8字狀をなすもの有り其の一端に鞭毛一條を有し活潑に運動す。攝氏二十度乃至四十度の間ら人の體溫位の溫度に於て

善く發育 し攝氏十六度以下にては其發育歇止するも決して死滅せず零下二十五度にても猶生存す乾燥に對しては抵抗力最も弱く酸に對しては抵抗力最も弱く〇、〇七乃至〇、〇八%の鹽酸にて其の發育を止むカアメン氏に據るに濕潤せる漂衣に附着せる菌は九箇月糞便中にては數週生水中にては二、三

滅菌水中 にては數箇月乾燥せる時は三時間〇、五%石炭酸水中にては數分間生存す、而して海水には卅六七日生存し魚の腹內にありては猶更四五日存す、情報に依れば虎疫患者一名元山港海中には今や全く汚染されたるものと認むるを得べく同地より來る魚は

極めて危險 なり京城の魚肉は釜山仁川元山より其供給を受けつゝあれば元山よりの魚類に對しては絕對警戒し口にせざるやう注意すべし假令豫防接種を受けたりとて刺し身等を食するが如き事あらば此の虛に乘じ虎軍は其猛威を振ふに至らむ防疫軍の惡戰苦鬪を省察すると共に府民は各自自衞の道を講じて虎軍の大敵を全滅せしむるに努力せざる可からずと云々

奉天の爆彈騷
鮮人一名卽死を遂ぐ
爆彈十數個及び重要秘密書類を押收

奉天より來れる某氏の談によれば數日前より奉天城內某支那客棧に投宿せる數名の鮮人あり絕えず深更迄密議し且人目を憚る風あるを以て支那官憲にては密かに其の行動を注目中の處十五日夜擧動不審の鮮人が携帶せる爆裂彈自然爆破し一名は卽死を遂げたり張督軍は右の急報に接し部下をして嚴重調査の結果連累者三名及び未發爆裂彈十數個及び秘密書類を押收したりと（安東特信）

自動車屋へ注意
コレラ豫防の爲め

十六日本町署にては京城府以外に往復する自動車營業者に對し當分の內左の事項を遵守すべき旨通達したり

▲乘客中吐瀉患者ありたる時は直ちに最寄警察官憲に屆出で乘客は下車せしめず警察官の指揮を待つべし▲虎疫流行地を發し又は經過し其他死亡したる者ありたる時は其出發地經過地行先地（京城に止まる者は其の宿所）及氏名年齡を具し本署又は派出所に屆出づべし▲吐瀉患者を乘車せしめたる時は消毒法施行の後にあらざれば該自動車を使用する事を得ず▲自動車は容器を備へ決して車外に排泄せしむべからず但し收容したる汚物は警察官の指揮を待ち處置すべし

郡廳燒失す
登記所も類燒

十五日朝二時麗水郡廳の議室より失火し折柄西風劇しく且つ附近の水便悪く火は郡廳舍全部を燒き隣接せる登記所にも類燒し全部が烏有に歸し午前五時漸く鎭火せり郡廳に登記所の重要書類の大半を持出したるも器具機械類は全部燒失したるもの如く幸ひにして人畜には被害無かりしと（麗水）

漂浪の果て

秋田縣南秋田郡□□村住所不定の土方新潟縣越後忠治（二七）は北鮮より京城方面に□□漂浪の末途に滯在し窮に陷り居るを以て其保護方を仁川署に願ひ出づ（仁川）

ダヌンチオ氏
フユーメ占領を計畫
目下義勇兵募集中
日本飛行はお流れ乎

ダヌンチオ氏は義勇兵を募りフユーメ占領を計畫しつゝあるが伊國官憲の手に捕縛さるべしと豫期さる從つて日本への飛行計畫は拋棄さるべしと豫想せらる（ザエニス電報）

金剛山中の慘劇
內地人殺さる

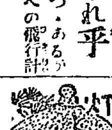
本月三日金剛山九龍淵附近の金剛門に內地人男子の屍體遺棄しあるを發見し所轄高城警察署より係官出張檢視の結果同人は溫井里に茶店を營み居たる大觀喜市（□）なること判明せり然るに右は其他數箇所に刀傷を負ひ居たるに徵して他殺なること明かなるが加害者は多分數名の鮮人らしき見當なりと云ふ

金貸の賭博

府內櫻井町一丁目八九番地金貸篠原新治（六七）同御成町四十三番地壁商安元清次（三三）は十五日午後九時頃より翌十六日午前一時迄永樂町二丁目一三五番地尾田十平方一室に於て內碁石及びボール紙片を金錢に假想し勝負の終りに之れを金錢と引換にする約束にて花札を使用し『六百間』と稱する賭博をなしつゝある旨を其筋にて探知し現場に踏込み難無く二名を檢擧し本町署に於て取調べ中なりしが十六日篠原は二十圓安元は七圓の科料に處せられたり

大頭山の風穴
全北錦山

全北錦山郡聚吉面陽化里なる大頭山風穴の蠶種貯藏所は今回所有者朴基順氏に對し年額六百圓の補助を下附されたるが同風穴は明治四十四年發見せしものにて大正二年より蠶種貯藏所の設備をなし從來今日に至りたるが貯藏蠶種は約一萬枚蠶種は成績良好なり風穴の位置は大頭山の絕頂にありて風穴より六十尺以上に及べるものなるが現在



灯頃

十五日夜朝鮮ホテルの茶話會席上で東亞の馬詰君奇想をあげて曰く『僕は朝鮮での朝鮮人を理解して居る第一人者だ▲何となれば僕は六千人の職工の親分だ家族を合すれば無慮三萬人の鮮人を頤使し得るなる權威者である』と大自慢しく、所の如く僕は彼等に對し一喝すれば縮み一笑すれば嬉たる』▲同席上で古城管理君と釘本君は氣を揃へて會社令の撤廢要求を呼號して居た▲之も共席上小川鄕太郞博士『東京でも臆うした活氣の充ちた茶話會は稀らしい獨逸は演說中に疑義の點があると演者と聽衆と一問一答する間に落ちる近頃聞應答する▲朝鮮で之に近い美風あら茶話會を見るは朝鮮に於る智識の異常な進歩を意味するものである』と世辭を云ふ▲ニコ〳〵しながら座長席から自己の意見を挾みながら各紳士の意見を採決し行く渡邊部長の圓轉滑脫の妙も見逃す可らざるの一つであつた

○祀友會員の修養　滿鐵京管局社友會にては篤志者中にて京城若草町曹洞宗別院住職杉本老師に懇請し每週月曜日午後四時半より同會圖書室にて碧巖錄の提唱開筵を始むべしと

○朝鮮精米會社移轉　市內蓬萊町朝鮮精米株式會社は今般義州通元市大門驛跡に事務所及工場を新築し大に業務の擴張を計る由

斷乎たる處置を執らん

今後の新聞取締

今の新聞紙が當局の意志に觸れ保安を害するものとして數種の新聞紙が發賣を禁止されてるが當局は最初諸種の批評を聞き流し新聞社自身の自發的に反省せん事を希つてゐたのであるが依然何等の反省する所なく事件を輕々に發表し當局の意を酌まざるものがあるやうなれば向後は斷然たる處置を執る方針だと云ふ

ウナ料を橫領

安東郵便局雇員高橋佐太郎は同局電信受付係勤務中ウナ電報の依賴者に普通電報として取扱ひ其差額を橫領し酒色に浪費しつゝある事を二三日前同局監督吏員に發見せられ免職せられたりと

○鮮老驛慘死　十六日午後七時頃西鮮老驛通過の際鮮人（五十歲位）は同列車の前部に觸れて即死したるが原因は本人の過失なりと

運動界
滿鐵野球團遠征期

十月六日頃出發

滿鐵野球俱樂部の東京遠征は十月五六日頃出發の筈にて目下各方面チームと試合に就き交涉中なり（大連特電）

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 活動寫眞 九月十二日より特別映畫提供 當る九月十二日よりリンピック大會の實況 全貳卷 ◎秘密の手 全五卷 探偵活劇 アメリカンスのマッチ會社特作品 ◎財産家の娘マチルダは先祖代々より傳はる不思議の指輪を所持し居たるが惡漢ノヴェリが一夜其指輪を盜み逃走した彼女は其れを知り探偵と共に力を協せて彼惡漢を追跡し遂にた惡漢は大騷野の沸ろしき底無の沼中に陷ちた指輪は何處にや

◎日本活動寫眞株式會社 全三四卷 怪猫 赤壁明神 全三十四卷 尾上松之助中村扇太郞以下總出演 水火中の大冒險劇 ○傑作は松之助以下總出演 ○一日十五日土曜日より演藝日夜開館

壽座 京城本町 電話五七八 當十七、十八日兩日午後五時より ▲壽座開場演藝大會 各料理店檢番大々的後援 當地藝妓連、滿座出方連出演 ▲歌舞伎、幡隨院長兵衞 一場 ▲幡隨院長兵衞（西京）▲水野十郞左衞門（日之出）▲唐犬權兵衞（房太奴）○卜平九郞○金時金▲寺西閑心▲毛谷村六助（住家之場）▲毛谷村六助○卜○▲お園（御家內）▲仙子▲斧右衞門▲百姓▲杣おこう川西八十松（樂喜亭）▲取卷テ▲ノ▲新內出語り明烏雪の曙 ▲浦里（浦華亭）金子、▲時次郞同五九郞▲やりて▲みどり同ちず子、亭主同五九郞▲遣り手お杉同久松新内太夫（喜樂亭）▲阿波鳴門ごんごろ大師 一場 ▲お弓（喜美松家）八重子おつる（新紫美家）千代▲妹（吾妻）小千代▲千本櫻忠信道行 ▲狐忠信（玉家）小千代▲靜御前（常盤家）十代丸▲早見藤太（吾妻亭）久松▲軍兵數出▲山姥▲足柄山▼金時金子茶子▲仕丁▲山姥木村波子 淺田しづ子

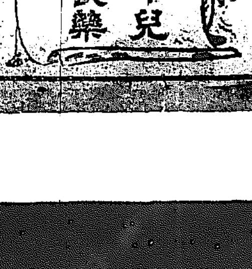
大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店 當る九月十二日より特別大寫眞提供 米國キーストン會社特作 ニコ〳〵活劇 コンクリンの番頭 臨監省御許可 西伯利出派遣軍 實況 出動員の當初より軍司令部に從ひ出征したる技師の實況

浪花館 京城明治町 電話二六〇 大阪落語大一座 當る九月十六日午後六時開演 日本チャプリン ▲昔ばなし 桂都女助 ▲落語と歌舞 桂太郞 ▲人情噺 桂文雀 ▲落語音曲 桂小都 ▲西洋奇術ステ、メーリー 柳家春松 ▲落語音曲歌舞 三遊亭都美子 ▲良唄三曲 桂枝若 ▲落語鳴物 ▲落語珍藝 桂三昇 ▲落語扇子舞 桂本東 ▲娘義太夫 ▲人形振 桂竹都雀 ▲奇術曲藝滑稽親玉 日本チャプリン 本興行は藝術の粹た集めし大一座にて日本チャプリンの滑稽は抱腹絕倒

各種硝子 小野玻璃器製造所 京城林町百六十二番地 電話二七九 弊工場製品は品質本位とし朝鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

多管式汽罐ボイラー 馬力六拾四尺五寸長十五尺 大正五年製造 使用一年以內の品 安價にて御讓申上候 御相談を乞ふ 大日本木材防腐株式會社 朝鮮代理店 中村幸商店 京城南大門通五丁目 電話三七一

育兒必要 保壽圓



疳と虫氣を治し

效能 夜なき、氣みじか、物おそれ、寢あせ、氣ふさぎ、乳あまし、大べんあをく、又通ぜず、きゝ熱生で、腹くだり、色あをじろく、手足やせ、たべものすゝみ、又進まず、かべ土せんこを好むなぞ、小兒の諸病に 妙

ウサギ印 商標 注意 （價格 拾錢、廿錢、...）

本舖 大阪市東區元町 高橋盛大堂本店 發賣 同心齋橋筋 高橋盛大堂分店 東京市神田鍛冶町 同 高橋盛大堂出張所 ●到る處の藥店にて御求め下さい

石花菜漁業二五隻一、一〇〇圓

天氣 晴れ後曇

第五版

大連近事

虎烈拉と經濟界

這回の虎疫は滿洲經濟界に直接間接の大なる影響を與へつゝあるも未だ的確なる數字の表すものなしと雖も虎疫發生に由る內地其他との商取引に大なる支障を來せしは否むべからざる事實にして爾來大連港出入船舶の減少の如き、又近年內地其他より夏季來遊する者多きを加へ來りしが、本夏は殆ど絶無に近き有樣にて昨月の滿鐵客車收入減は虎疫流行に因る滿洲經濟界の影響を數字的に其の一斑を語るものなるべしと

給與制度の改正

滿鐵會社にては現下の社會狀態に鑑みる處ありて同社員の給與制度を根本的に改正せんとて過般之が調査委員を設け爾來該制度改正の歩を進めつゝある事は既記の如きが之に對し同社五萬の社員は新給與規則發表を鶴首して待ち居るは左もあるべし、元來滿鐵會社の給與は比較的良好させられありしが、天井知らずの物價昂騰には一般的增給の能く之に平行し得べくもあらず、生活は依然として不安を免かれざりしが會社幹部此に考ふる處ありて、給與制度の根本的改正を企てし譯なり、其の改正內容は知るを得ざるも噂に依れば現收入に四五割を加へしものを本俸に直す過にあらざるなきやと傳へられつゝあり實施期は多分十一月よりなるべしと云ふ

旅順大連と交通

近年旅順市民は旅順、大連近接の旅順の爲め等閑に附すべからざる要緊事なるを悟り、旅順、大連交通機關の整備に依り兩地距離の短縮を圖り以て兩市近接の實を期せんとし、近來具體的運動を關東廳及び滿鐵會社に向つて開始せる事は既記せしが、之れに對しては當局並に滿鐵に於ても夙に考ふる處ありしものゝ如し、而して今回前大藏次官市來乙彥氏の名儀にて旅大間電車敷設の出願を當局に向つて爲せりとの事なり而して右出願に就ては許か否か未だ知るべからざるも何れにせよ旅順市民の希望たる兩地近接の實現に對する曙光全くなしと云ふを得ずと報ぜらる

內地虎疫と大連

近來內地も漸く虎疫流行し始め殊に九州方面は日に多數の患者を出しつゝありて門司、若松の諸港又蔓延の兆あり、且同地方より大連來港の船舶近來多數に上りつゝありて、折角全力を盡して漸く僅に下火となれる際に內地より逆輸入をされては耐らざるより、關東廳に於いては十五日以後虎疫流行地よりの船舶に對し寺兒溝に於て從前の通り檢疫を行ふ事となるべしと云ふ

排貨と賣藥

影響至て少し(天津)

日貨排斥の爲め損害を被つた邦商も少くないのであらうが增して支那人を主として支那到る處に販路を得活動なしつゝある仁丹其他の如き其最も甚だしきものであらうと天津の仁丹支店濱田氏曰く『世間では日貨排斥の爲めに仁丹が第一にやられると思つて居た者が多いやうですがこれは無理もない處で當の賣藥が世局をして自然に思はしめるのですが實は私の店は世人の豫想する樣な事はなくて殆んど

損害を受けない

と云ふてもよい位です何しろ荷は例年春の中に支那人の手に渡してしまうのですから排日騷ぎの起る前から奥地に向けて品物は入り込んでしまう第二回の荷には少しは差支たが夫れとても荷を持て餘す樣な事はなく

蒙古北滿洲の方

からドン／＼註文してくるので例年と少しの變りもないのです支那人が國貨抵唱等と云ふて四十種から似寄つたものを拵へて造るやうですが品質は比較になりません、支那人の造つて居る『人丹』などを見ますと大分巧に造つて居るやうですが一年も經過すれば大抵腐敗してしまうので廣い支那の地に賣り廣めようとした處で到底

出來ない事です

然るに仁丹は何年過ぎても決して腐る心配はないので支那商も其の特徴等は知つて居る筈ですから排日騷ぎが熄めば又元に復する事は勿論で如何に支那人が國貨抵唱をした所で殆んど問題にならぬ』と

綿は四五割高

追々寒さも近寄つて來たが第一に要るものは何よりも綿の需要である

平壤に於ける本年の綿の値段を聞いて見ると何分綿絲が强氣配だけに矢張綿花も高いのは云ふ迄もない今年の値段を昨年と比較すると四割乃至五割高を稱へて居ると云ふことであるがさて肝腎の品物は目下の處平壤の商店には餘り手持品なく殊に本月中の入荷は問屋の方では先約があるので出荷することが出來ぬから來月に入らねば間に合はぬさうであるこんな具合で品薄を告げてゐる矢先一時下つた綿花が再び値上りとなつた爲に需要者の方では先高を見越してドシ／＼買ひ込んで終つた爲に益々品薄を告げその上來月相場が上つたので値段は益々高くなつたと云つた樣な塩梅である入荷の手間どれるのは只在品がないのみならず虎疫の流行で關釜連絡船が思はしく航行されない爲め尚一層入荷に暇が掛ると云ふ樣な譯である(平壤)

十一歳の少年が 北滿洲の獨旅 …武人の公達…

先頃の事敦賀を出船した汽船鳳山丸が浦鹽埠頭に着いた時多數の乘客中より年齡十歲位の小學生徒が單身上陸して紅葉の如き手にて旅行免狀を差出し恐る氣色もなく露國稅關の檢査を受けた此の光景を觀たる同船客の目は等しく此の勇敢なる少年に注がれたが此の少年こそ誰であらう我出征軍中露國通の第一人者として知られたる荒木大佐の長男貞發(一二)で目下東京高千穗小學校第五年生である父は大佐(熊本)步兵第二十三聯隊長に榮轉して西伯利在任中是非貞發君に此地の見學をさせたいとの希望で特に呼び寄せたのである荒木大佐は言行一致の嚴父で聞ゆた武人だけに子息の上陸後は兵舍に宿泊せしめ兵士の辛苦を味はしめた可憐の少年は其中に南京蟲の洗禮を受けたのである父は公務で哈爾賓に行き貞發君も共に同行し同地にて父に別れて再び單身長春奉天を過ぎ朝鮮經由にて歸京したのである(奉天)

松茸の走り

平壤では元山物許り

愈々秋らしくなつて來たその現れとして松茸の走りが平壤にも出廻る樣になつた

產地 例年は大抵同月の二十日か三日頃になると成川產のものが先づ顔出しをするのであるが今年は未だその走りを見ないが現今平壤市內に出廻つて居るものは元山產の物ばかりでその原因は旱魃と降雨後の冷氣とによるものだと云ふことである、然し茲四五日もすれば成川、江東地方の產も出廻るであらうと云ふことである

品質 品質に於て昨年のものと比べると多少劣つてゐる樣でこれも天候の關係上萬已むを得ないことだらう

值段 值段は他の物價が高いだけに矢張昨年に比すると一二割は高いさうで今の處小賣值段六七圓位だと云ふことである

賣行 現今各地到る處に虎列拉の流行と云ふ有樣である爲め賣行きは昨年に比すると遙に減少してゐる、殊に虎疫の影響を受けて料理屋の方でも稍閑散を來してゐる關係上商且料理に注意してゐる關係上今年は松茸の賣行きは餘り良好でないと云ふことである、虎疫の流行は各種に亘つて支障を來してゐることは云ふ迄もない(平壤)

停船二日 (下)

下關にて　柳堂

『皆さん！是れに便を取つて下さい、名前が書いてありますから間違へてはいけません、便が遲れゝば遲れる丈け上陸が遲くなりますよ』とボーイが印肉を入れる樣な硝子瓶を各自の前に置いて行つた忽ち便所は滿員、一列にズラリと並んで空くのを待つてゐる、其處を押し外けて中に入るとする沒義道漢も居ると云ふ樣な始末で、漸時は便所爭奪戰が演ぜられる『强制執行では便が出ない』と怒つて出す者も隨分あつた、其內に便器は其處へ堆高く積れる『さあ取れない者は灌腸しますから此方へお出で下さい』灌腸を受くる者の中には、大男もあれば女子供もあつた、例の美術學校行の美人も其中に加はつて居た、何れも羞かしさうな顔をして居る『一歳子の灌腸は殘酷だ』と叫つた者がある『仕方がありません七百人のお客樣には代へられません』無心な一つ子もトウ／＼灌腸されて、ワット泣き出した全然で修羅の巷だ、僕もやつと二回目の强制執行でやつと灌腸から脫る、事を得た、暫時してから三人程便が足ないと云つて船員が血眼になつて、名簿と便とを合せ始めたると內地人鮮人各一人と支那の學生一人都合三人の便が不足して居る事が分つたので、其脫便者を探し始めやつと午後になつて便を取つた、此事を一般乘客が聞き付けて『脫便者を毆り付けろ』と云ふ聲が段々高くなつて、今にも鐵拳が飛びさうな氣配であつたが肝腎の脫便者は姿を晦まして陰も形もないので一同拍手して拔けの體で無罪放免を待つ乘客となつた、無聊に苦しむ七百の乘客は蓄音機をやる圍碁や將棊をやる、トランプをやる、果ては甲板にロープを持ち出して綱引を始め、ワッショ／＼の聲が門司兩地を震撼させた、其日一日は遂に上陸出來ず翌日の夜となつて、やつと上陸を許された時の喜ばしさ誰の顔を見ても、愉快さうであつた、艀で船は下關の棧橋へ橫付けされた、ぞろ／＼長蛇の形を作つて上陸して客は西と東へ分れる、さらば乘客よ、さらば艇室の方々よ、さらば美術學校行の美人よ、人生の行路を安全に旅せらよ(終)

蠶況

桑葉(大田)

本年は近年稀なる旱害なりしより桑樹の伸長を阻害せられ爲めに一時は來年の春蠶飼育に一大困難を來たすべしと憂慮せられたる大田郡は客月二十三日の夜より沛然たる降雨あり其後氣溫も順調なりしより肥料は一時に分解したるを以て近來樹勢は非常に充實し殆んど中止の狀態にありし桑樹は昨今急速に伸長し初めたるより今後急激に氣溫の變化せざる限りは例年に比し其收穫を減ずるが如き事はなからんと云ふ

東西南北

▼▲月賦償還建物會社▼▲今回滿洲鞍山に月賦償還法家屋建築會社創立の計畫あり發企人は大連奉天の有志を集め資本金二千萬圓となすべしと

▼▲安東驛に劇場が▼▲安東驛に五萬圓の株式組織にて劇場新設の件は愈々纏り本年々內に基礎工事をなし明春解氷季を待つて起工すべしと

▼▲生徒の服が五十圓▼▲大連中學校生徒服は外套共五十餘圓を要し當事者は舊服を破り古服又はヘル小倉を用ゐるも差支なきことゝなしたり

▼▲銃殺死刑に處せらる▼▲滿洲侯德八家路屯當在千餘錢は是まで地方民を苦め貯を貪りゐたるが其額七千餘元に達せし爲遂に死刑に處せらる

當座帳 (山　欽)

▲活況　朝鮮紡織會社は愈々釜山鎭に決定し目下敷地整理工事中に有之爲めに今迄沈滯し居たる釜山鎭も近來活氣付き附近には形々と事業家の建築計畫中のものも有之由にて候▲製絲工場　片倉組の製絲工場敷地買收は釜山鎭明盟會諸氏の熱誠と釜山商業會議所の著大なる斡旋とにて順調に相運びつゝある由に有之候へば近く完了後は一日も早く工事に着手する計畫に有之可く傳へられ居り候▲築港　釜山築港は陣報の通り目下第一期工事準備中にて浚渫船の新造、諸工具機械の新調購入等に付き繁忙を極めつゝある由愈々工事著手は本年度より七個年繼續にて赤崎岬この港內に面したる入江一萬六千餘坪の埋立工事は既に進行中に有之同地が即ち防波堤築造の準備たる工場用地に充つべき計畫の地に有之候該地域工事の上は第一工事に必要の人造石を製造する工場を建設し漸次工事を進行する順序に有之由防波堤の延長は南側五百十三間北は三百八間總延長八百廿一間にして水面上の幅は廿四尺と云ふ大的防波堤に有之候▲漁港　牧之島洲岬の入江一萬五千坪の浚渫を行ふ計畫の工事にして是亦總督府の直營に有之候▲釜山牧之島の新設硬質陶器會社は着々工場の設備を進行し傍ら半物の製造を致居り候各方面に於て財界發展の曙光を認むるは同慶の至に存じ候(釜山支局一記者)

商況

株式

東京現株 (至急電報)

銘柄	▲印除貨 押込	十六日中値	△下落
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二五〇、〇〇〇	
同新	五〇・〇〇	一九八、〇〇〇	
京電	一〇〇・〇〇	▲一七二、〇〇〇	
東拓	一〇〇・〇〇	▲一一七、〇〇〇	
同新	一二・五〇	▲八一、〇〇〇	
殖銀	一〇・〇〇	▲九三、五〇〇	

東京株式 (至急電報)

銘柄	◉十六日前場大引	前日比較
東株	四一七、〇〇〇	三四、一〇〇高
同新	三八六、〇〇〇	二七、〇〇〇高
滿鐵	一九七、一〇〇	七、〇〇〇高
一新	一七五、二〇〇	一、七〇〇高
二新	一四〇、九〇〇	四、九〇〇高

大阪株式 (至急電報)

銘柄	十七日前場寄付	十五日後引比較
大株	三七七、五〇〇	……
同新	三五八、六〇〇	……
郵船	二六七、五〇〇	……
同新	一五八、五〇〇	……
商船	一九二、九〇〇	……
同新	一六五、〇〇〇	……
三紡	四〇二、〇〇〇	……
同新	三八一、八〇〇	……
東紡	二八〇、〇〇〇	……
東棉	一七三、七〇〇	……
堂米	一六八、五〇〇	……
上取	一五五、[illegible]	……

東拓人氣回復

東洋拓殖株式會社は戰前移民問題資金放資問題等にて當時可なり世間の非難を蒙り隨て幹部の交迭も度々行はれしが戰時に入り經濟界活況を呈し重要物產の漸騰に伴れ米價大正六年端境期より逐次昂騰するに至り大正七年夏の米騷動以來最近更に米價の趨勢は暴騰に偏傾せることゝて同社の主要財源たる農業收入も著しき激增を示すに至つたのであるべく然るに前期の如きは八分配當に膠柱せる爲め其の利益の大部分の最近の資產狀態は著しく優良となり爲めに會社の前途は一般の注目を呼ぶに至れるが殊に最近增資決定發表以來同株の買氣旺盛を極め著しき昂騰を告げたる結果頃來稍頭打ちの狀態なりしが昨今又復漸次引返し氣味となり昨入電は親百十七圓新八十一圓を窺らし特に新株の氣勢良好なるが現株店へは新株は八十一圓十錢處を唱へ居り

東株四百圓臺

東京株式は本日入電未著なるも昨日電報は前日に比し親三十四圓十錢高新二十七圓高と奔騰し遂に東株は四百圓を突破し七圓を乘せたるが第一立會に於いては二十圓となり居れり

鐘紡四百圓臺

鐘紡株は本日遂に四百圓の大關門を拔き二圓と寄付きたるが大引に於いても崩落を演ずる如きことなかるべしと觀測さる

殖銀買氣再現

殖銀株は一時銀行株流行と共に投資氣勝へも加味せられ百十三圓見當を入れ居りしも其後反動安を告げ本社入電は九十二圓より見越され賣注文稀薄する爲め有樣にて本日は十七百二十枚の大商內を見たるが何れも九十五圓五十錢より七圓迄の取引なり

滿蒙毛織硬化

滿蒙毛織は過般來京毛織の合同內定說を傳へて以來一時買人氣高まりしも其附近資產の伸び鈍かりしが今朝某株式店には四十五圓買の入電あり後氣配强硬なるも未だ實際の高值取引を見ず昨日迄の商內は四十二圓五十錢が平均值となり居れり

滿鐵株益々優勢

滿鐵株は增資準備を傳へて昂騰を續け居れる事は既報の如きが

利益を加へ二千五百萬圓となり之が現株込に比較して五倍二分强の資力となる、從て舊株百圓(五十圓拂込のもの)新株百圓(十二圓五十錢拂込のもの)百圓の價值を有すと見るも敢て失當にあらざるべし同株は不可缺すべきや或は不明なるも何れにしても其大部分が滿蒙支那方面の發展費に充當さるゝは明かなり

土地株流行

本日入電未著なるが昨入電に依れば親株七圓四十錢高一新四十錢高二新四圓九十錢高となり特に新株の買氣旺盛なるものある大阪市場にては手堅き商狀を示せる中にありても土地株類は昨今氣丈の商勢を實現し居るが昨今都會地附近は素より地方に至る迄景氣の普遍的となれるに伴うて地價格の上騰甚だしく騰貴したる爲め土地賣買は旺んに行はるゝに至りしも一旦賣却せる者は身代り買を行ふべき土地の選定不如意にして之れ等の賣却資金は自然に證券化するの傾向となり土地株類に特に買氣を纏めて土地の流行を作れるのみならず特種の土地株には常に少數仕手の暗引的煽揚が試みられて益々其勢ひを助長せるに由るべし

京城現株 出來高と平均值

銘柄	平均值	出來高
殖銀	九六、五〇〇	七二〇
第一銀	一〇〇、〇〇〇	一〇〇
東亞新	四六、〇〇〇	七二〇
同紡	三二、〇〇〇	一五〇
鮮銀新	一〇一、〇〇〇	七〇
滿毛	四二、五〇〇	三〇〇
相模紡	八七、二〇〇	二〇〇
滿糖	三八、五〇〇	二〇〇
大新	三四五、五〇〇	二〇〇
大阪製鐵	二五、九〇〇	二〇〇
郵船新	一六一、〇〇〇	二〇〇
電興	二二、〇〇〇	五〇〇
鮮土	二二、〇〇〇	二〇〇
朝紡	三四、〇〇〇	二〇〇
日石新	五九、八〇〇	一〇〇
商取	一七八、〇〇〇	一〇〇
滿鐵二新	三三、五〇〇	一〇〇
東鹽	三四、七〇〇	五〇〇
東京毛	九九、〇五〇	五〇〇
東京火災	七一、五〇〇	五〇〇
木津川	三四、三〇〇	一〇〇
東株	三六〇、〇〇〇	二〇〇
東	三五三、〇〇〇	七〇〇

東亞煙草株の前途觀 (上)

部山生

東亞煙草株は當然五十圓を超ゆべく豫期されし同株も、その後兎角伸び惱みの姿も見えて叩かれん風情なるが其原因と見るべきものは

一、內地に於て同社の實質周知されざるため未だ買氣立たざる事

一、吹直には舊株主中割宛て新株を賣る者あり之れ相場頭重き主なる原因を成す

一、前二項により新株募集一萬四千を舊株主の賣出す新株の大多數は朝鮮方面の同株買望者を滿腹せしめたる事

一、仁川取引所株以來朝鮮に吸收されたる株式豫想外に多額に上り半島の株式所有者は食傷を起さんとせる際某銀行家の金融引締めに過ぎたる事

等の事が冷靜に同社の前途を觀測すれば同社は政府の特別の保護の下に設立された特殊會社にして日本專賣局の內意を請ひたる業績の如き素より確實にして利益の配當は同社の特種の事業と共に增加し既に過去三期間の配當を持續し殊に最近朝鮮に於ける煙草の値上げは益々同社の利益を增加せしむる事となるべく而して其の前途は何等の懸念なきのみならず是亦事業の經營に就き同社の基礎は確實なる事實を持つ今後も同社に對する世間の信用は漸次增加すべきは明かなり

米況

東京期米特電

◎十七日前場　當限寄付　三十七圓十一錢　中限寄付　三十六圓八十六錢

	十七日前場	十六日後場
寄付	三六、一六	
高値	……	
安値	……	
止め	……	三六、二九

大阪期米特電

◎十七日前場　當限寄付　三十九圓三十一錢　中限寄付　三十八圓三十四錢

	十七日前場	十六日後場
寄附	三七、〇九	三七、二五
高値	……	三七、二五
安値	……	三七、一九
止め	……	三七、一九

◎正米變らず

神戶期米特電

	◎十七日前場	十六日後場
寄付	三六、九六	三七、一四
高値	……	三七、一四
安値	……	三七、一一
止め	……	三七、一一

◎正米一二十錢高

仁川期米 十七日前場 (强含み)

今朝天候西風に冷氣を添へ晴天に愈々早冷の感を催し幾分買方の氣分を刺戟せしと前日大阪伸びたる京高に人氣を移らしたるも相場は樣子を揉みつゝ立會ひしが當限出來ざる程猛烈に買進み九十錢より一圓〇五錢と反撥せしかば先限も牽制され三十九圓五十錢より八錢を上伸せしも先張り人氣は戾り待ちの賣物に五錢と弛み七錢と氣丈に引

▲第一節　當限出來不申中限の買に〇五錢と付し十七錢の賣より九二圓丁度と押先五十八錢に八錢と伸びしが目の大賣物に六錢と戾し七錢と小競ひに引

▲第二節　當中限出來ざるが先大阪前落當三十九圓三十一日中九十錢兵庫三十六圓九十三錢と何れも安釣りに五十二錢と五丁安に始め四十九錢と下這ひせしが⊗團の買ひに力武の賣物現れ五十八⊗店の大賣物に消ごされ五十方⊗と跳返したが⊛の賣物に⊕克く賣りて五錢と弛み保合ひに引

▲第四節　當中出來不申先五十六錢より⊗の賣に四十八錢と崩れしが丸⊗團の買にチリ／＼と五十八錢と引締め五錢引

▲五節　大阪三節三十七圓十四錢

皮革漸騰す

日本皮革は昨今步調頗る順なるものあり十三日東京に於いて三圓高を呼びて折柄の買人氣を刺戟せしめつゝあるが皮革相場は近來歐米の需要多く供給潤澤ならざる上に銀高をも加味して漢口市場にては歐米向萊本一等品二百圓の高值を呼び居る次第にして同社は安值時代に於ける買付け品豐富なる爲め收益の好加を見越され昨今の高原因も此の邊に胚胎し居るが如しと云ふされば頃來荷付狀態に在りて人氣振はざる朝鮮皮革株の如きも此際多少の買氣を萠さずやと暗に期待する向あり

場面樣變り

が高移りに中四十二圓と緊まりしが目先利喰ひに六十三錢と擾ねしも採算筋の賣に再び二錢返し商內閑散の裡にも二錢と好勢に打止めたり

前日の正米立直りに人氣一轉して熱心弱氣筋は手詰め急きに場面を賈彌らひ來ると再三の賣崩しに痛手を負ひし强氣の奮起せんとする傾向ある丈けに場面軟かりこし阪地も存外利目薄く自然商內を擴大せんとする振合ひあり買人の手控へに伸力鈍ふしこと雖賣方に有力者の現はれ來りしに相場の居處割安といふの點より觀れば眼先或は一躍進あるやも知れず

十七日前場	
寄付	三九、五〇
止め	三九、六二
高値	三九、六三
安値	三九、四八

◎公定相場

節	
一節	三九、五四
二節	三九、五八
三節	三九、五四
四節	三九、五二
五節	三九、六二

本日出來高　當限　三千三百石　中限　十萬七千八百石　先限

◎帳入值段　當限　四十二圓丁度　中限　三十九圓五十三錢

十六日出來高　廿八萬四千八百石

市場雜觀

高值は買はず安值は賣らず勢ひ場面は保合を繰返すの外なく一高一低の小往來を演じ昨後場は閑散寂寞を極め先限值を示さるが併し斯ふなると目先連中は實際大チャブ付を始むるのであれたるが一寸相場の見當が付きかねる事になるのである去れは此の保合が如何に分岐すべきか買方で再度の痛手を負うた鮮人筋も大分此の邊安と云ふ念頭が去りて戾りは買氣なりて來た振合も有るので場立の鮮人筋は阪地の十丁安でも移すと賣氣になりヤロチ／＼

刷安と云ふ念頭が去りて戾りは場面を崩さんとして居るが其は其の場で放仕舞と來るのだから自然相場保合は結局は仲買店と取引所の萬歲であるが併し或は相場の割れが鈍りて一向利目が薄くなると長置きの出來ぬ米有力者等に此の通り正米が引締りて場面の形勢が惡くても買らず只新米／＼と恐れて居る十一月限には現在の見込では釜山群山は兎も角仁川としては其多額出廻りは至難のよにも有り劣々豐作氣構へを有して早害氣分の更に無い商餌でさよが新米期を見かけては何にか安心され見るに於いては正米の引締りを離き根底の硬材料が潛んで居るのではあるまいが注文電報の商傾されたので例へ下る相場へ振ひに偏ふ事は餘程造な弱材料でも現れらか阪地大暴落を移すかせだれば最早百丁及至五十丁は新米の採算でも阪地の鞘からでも割安を維持されて居るので有れは之より安值も望まれ難くも有るが其處が人氣を競ふ相場であるから一概に論じられぬが此場面の形勢を眺めて大首を傾けて居るが如し

仁川正米市場

前日來より立直りの商狀を呈して市場漸く活氣を帶びて來りし當正米市場も本日は稍々一服の風情を示したり前中商內薄かりしも昨午後五時頃田中買馬場稍米所買にて三等神力中物二百六〃は四十二圓八十五錢三十〃四十二圓六十錢の手合せ行はれたるが今朝の賣聲は忠清神力上物四十三圓地摺四十一圓處を弛まず▲大豆　は龍山に二等込みの二十圓二十錢にて和田精米所買、松本買に七百十八〃の調談ありたり其他の雜穀は格別の變動なり

壬稍々腰强かりしも時季が時季丈に兎角賈急の手放しもあり之等は相當值頃に折合ひ來らんと然るより商內は此一兩日來幾分出來值としては地摺並上三十九圓八九十錢見當にて上物は四十圓二三十錢處迄出來せしものもあり又河上物新玄米は四十圓一度に四十二〃の手合せありたり

白米漸次引弛む

白米は他所注文の杜絶と原料玄米の採算より漸次下押し氣配を呈し市中朝值は最低三十八圓八十九錢より三十九圓處に引弛みたる小精米所中三十八圓丁度に賣應ぜる向きあるも之等は並通一等米として通らざる格落ち品なるのみならず一石に付四合乃至五合の升切れありとの批難も少なからざれば斯くの如きは眞の例外と觀るの外なかるべし

各地正米(十六日)

仁川三等正米	四十三圓
釜山同	四十一圓七十錢
群山同	四十二圓五十錢

三品

◎十七日前場

綿布(三三二)錦	十七圓二十錢
九月限	五七、九〇
十月限	……
十一月限	……
十二月限	……
一月限	五三五、〇〇

綿布依然氣乘薄

大阪三品市況は株高刺戟を加はへて益々好氣配にて昨後場入電は當限五百七十五圓十錢先五百三十五圓の高報を入れ綿布又支那方面の好望を囃さし二路一三物十七圓二十錢と引締りを移し當市中人氣は幾分底强き振合となれるも鮮商破產事件さこれに對する一般の警戒等にて兎角手控への折柄仲間取引も至極閑散を呈し內地の高報も相場の上には何等の反響なし唱へとしては三エ一十先二十三圓六十錢同現物四百九十九圓乃至九圓五十錢を持合ひ居れり

支那粟尚眼先安

支那粟は現品の停滯なかざると本月より十月に亘り輸入すべき物多き筈なるに倉庫の不足金融關係等にて依然賣急ぎ物絶えざる爲め氣配逐日不勢の一方にて本日は海城現物十七圓丁度を唱へられ昨日より又復一二三十錢方を下押したり

黍は嫌氣模樣

黍は朝鮮產十五圓小黍十八圓の唱へに對し滿州產は金融關係と發稅影響等にて一部の投げ物として今朝は十一圓八十錢處の賣物現はれたるより跡氣配は一般に軟調の模樣あり

大豆小底を入る

過日來より軟調又軟調を重ね大豆も漸く採算引合ひ來れるが市況小底模樣にて昨日頃より移出口の買望みあるやにて今朝は龍山物十九圓七八十錢に引返し晒先廿圓臺を見るべき模樣なり

染料漸く動く

染料は一部掛底品は底强硬なりと雖相場は概して持合を持續し此處賣行きとしてはインヂゴ一巡行渡りたる後にて閑散なる其他の物は需要季節を迎へ地方持荷薄等にて都合注文相當に込み更に景氣を添へつゝあり

京城正米市場

昨入電は神戶下關正米は共に二十錢高を移したるが一時天候の不良と在米減に連日昂騰を演じたる東京は昨報逆に三十錢安を報じ漸く行過ぎ咎めの反動を惹起せん模樣あり期米も今前場に大阪先三十一圓〇九錢と小歩調なりしも仁川市場は大に買物に硬派勢力を張りて市場の景氣を添へしより同地正米の入荷も寢けなる京城正米市場の今朝は

仁川米豆取引所仲買人
(福) 仲買店
電話 一五五 一五九八 番

株式會社仁川米豆取引所仲買人
(上) 高田仲買店
△成切を期せんと思ば進んで來れ
愈々十一月限上半月の商戰は歐軍の威力に期到る、れ二百七十丁余の墜落を演じ今正に三十九圓の關門を突破せんと猛威を逞しつゝあるも正米り强いと割安答めに休戰の狀態に現合め限月戰準備中余す半月は龜之強市の威力に鬪占さるゝ歐派の舞臺に恢復せしめるか破家兩士の運命出りな發揮する第二の戰鬪は刻々迫りたれば御出勤信御見常招集を以て御觀戰を乞い願ふ
仁川海岸町三丁目
高田通信部
電信略符(タツ)振替三八一一 電話一〇〇番 二九一番

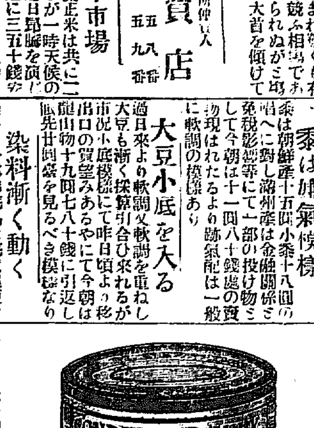
內科 小兒科 入院隨意 チアテルミー科
京城府明治町二丁目(本町五丁目横より入る) 電話三七八番
中島醫院
院主 中島貞信

名譽銀牌受領
石灰石粉 製造販賣
品質改良 斤量正確 多少不拘 乞御用命
京城府麻浦
長谷川工場
電話三八三 振替京城六六三

移轉廣告
京城府和泉町壹番地へ移轉仕候
九月十六日
義州通り(元西大門郵便局跡)
(天) 朝鮮精米株式會社

特製 毛綿の需要期!!
蒲團に入れても座蒲團に入れても洋服の上衣や胴衣や外套に入れても温かで輕くて調子にもならず且長期の使用に堪へ極めて經濟的なのは弊社特製毛綿であります露西亞人の需用は甚だ盛んで莫大の注文が有りましたが最早大部分は仕舞ひましたから此の際江湖一般各位の家庭に冬季の必要品として特に廉價に提供致します多少に不拘續々御用命御試用の程を御勸め致します
京城府青葉町二丁目(長電一六五番)
朝鮮製綿株式會社

懷中要藥 清心丹
東京日本橋 高木與兵衛 大阪
氣分を爽にし 船車の不快、過酒食、嘔吐、下痢、時候アタリの豫防 食後常用せば消化を進め腸胃を健全に保ち、惡疫豫防の効あり



舶來人形印ミルク
賣高は世界一なり
偽物あれば人形印に御注意を乞ふ

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
入院隨意
電話 一八番 一六〇〇番
酒井一郎

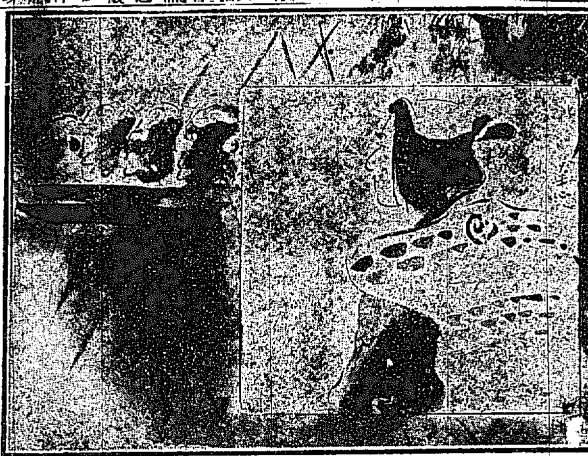
伊達騒動

第四席　小金井芦洲講演

原田の才と勇

逆上御免の儀は申上げた役人が攫ろなく下がらうとした時に、傍に居りました辨之助が『殿、恐れながらお館へ申上げます』『何んぢや辨之助』辨『お泉水の緋鯉眞鯉が誠に今年は能く發育を致しまして、アレ御覽遊ばせ時を得顔に水面に現はれて居ります、御立出でになつて御眺め遊ばしますやうに』殿『オ、左様か、參るであらう』と仰しやつてお縁先から庭下駄を履いて、辨之助が御案内を申上げてお泉水の淵へ立つと成る程緋鯉眞鯉が澤山泳いで居る、用意をして來た麩を投げて遣はしました、パタ／＼と手を叩くと喜んで出て來て頻りに麩を漁つて居る有様を餘念なく忠宗公御覽ぜられて居ると、唐突に辨之助が足拍子をバタ／＼と激しくした、驚んで麩を漁つて居つた多くの魚がツーと水底へ沈んだ　忠『辨之助、其方は悪戯を致すな、何故左様なことを……』辨『恐れながら斯くの如くに喜んで食ひに付いて居ります魚も物の響きが荒く致しまするといふと自分の身を全うせんが爲に水底に沈みます、夫れと同じこと』エ、鹽濱の本年は天候不良にいたして漁民の難澁實以て目も當てられず、其がために逆上御免の儀を願出じました、それは人のなせる業ではござりませぬ、天のなせる禍、領分の民は赤子、君爺くまで御憐愍を以て逆上御免仰付けられますれば御領下の御徳の高き御仁徳の厚きに愈々感泣いたしまして、御奉公を致すこと素より論を待たざる所でございます、何卒此儀御聞屆け相願ひたう存じまする』ハタと膝をお打ちなされて殿『辨之助其方は才に勝れたる奴だ、ア……末頼母しき者である』と被仰つて速かに逆上御免と相成りました、之は辨之助が十歳の折の仕方話し、家中一般の者は夫れから夫へと傳へ聞き『兵部殿信殿は良い御子息を有たれた、今に伊達家を引つ背負つて立つ人になるであらう』と一同が其才に感服をして居りました、或る夜のことで忠宗公多くの近侍の子供をお集めになりまして、其剛膽を試さうといふ思召下世話

失ひ、ブル／＼顫く者などがある『恐れながら御館へ申し上げます、追々刻限も更けて參りまして左様な怖いお話を承はりますと私共怖氣が參りまして御前を退ることも出來ませぬ、恐れ入りますがお話はお止まりに願ひ度う存じまする』殿お笑ひなさつて一同の者を御覽なされた中に今年十一歳になつた辨之助だけは平然として居ります忠『左様か、左程までに怖いとあれば話は止さう、ぢやが辨之助其方のみは泰然といたして居るが、怖くはないのか』辨『恐れ入りましてございますが私は怖くはございませぬ』忠『如何いたして怖くない』辨『私は自分の心に疚しいことがございませんから、如何なる怪談を承はりましても更に恐ろしくもなく、且つ君子は怪力亂神を語らず、此世の中に怪しいことは決して無いものだと承はつて居りますから平然といたして居ります』忠『蛇度其方は怖くはないのか』『左様でございます』忠『幸ひ今日は悪事をなしたる者を五人斬罪の上城下仕置場に於て曝し者に致したと承はつた、其方是れより罷り越して以上五人の罪人の梟首されて居る處を見屆けて參れ』辨『畏まりましてございます』忠『潔く其方畏まりましたなんと申して行かぬと其分には差置かんぞ』辨『恐れ入ります必ず刑場に罷り越して見屆けて參ります、御疑りでございますれば私持參の此扇面を證據として先方へ差置いて參ります』忠『オ、健氣にも好う申した、時を移さず、一刻も早く罷り越せ』辨『畏まりました』禮儀を述べて御前を立つて既に往かうと云ふ後姿を見送つて實に子供らしくないのに忠宗は驚かれた。



■安義巷談■

金風大江

を吹いて秋冷來る鎭江山の萩や女郎草は今が眞盛り△安義兩市民は久しく虎疫に脅威されて來たが最早長い事もあるまい△今度の悪疫でヒドイ目に遭つたのは花柳界らしい△學校も久しい間休業して來たがもうソロ／＼始業あつて欲しい△大連や旅順では遠慮なく開校したさうだ△せめて午前中でも始めて貰つたが好いと思ふ△ソロ／＼冬になるぞ薪と炭とで亦一苦勞せずばなるない△旱魃と凶作と悪疫で散々油を搾られた人牛共今度は何といつて騒ぐだらう△安東縣が兄なら新義州は弟だ朝鮮と滿洲だから從兄と從弟かも知れない△今度の虎疫で殆ど他人となりかけた△早く仲直りをせぬと食料雜貨のやり取りにさへ困るがコレラが全く終熄せなくちや駄目らしい△世は不景氣ぢやうでも經濟界は素張らしい勢ひで二三百萬圓の會社は一擧手一投足の勞で創立される△今滿洲は眞に黄金時代だ新陳代謝の時期は來るとしても出來る丈け出來ねば承知しない△雨後の松茸取るに任せて生えにけり

仁川倉庫創立會

仁川倉庫株式會社は十六日午後一時より仁川商業會議所樓上に於て創立總會を開催したるが出席株主二十餘名委任状によるもの十三名創立委員長吉田秀次郎氏座長席に就き大體上の創立報告を終ると同時に檢査役たる澁谷榮次、辻川富重の兩氏は推されて規定の檢査を爲し第一回拂込み確實終了の報告を爲し續いて創立費用四百圓を承認可決し重役報酬に就いては一千七百圓の提案を可決せりそれより取締役並に監査役の選任を行ひ取締役に吉田秀次郎、加來榮太郎、河野竹之助、平山松太郎、白神鑑一の五氏を擧げ監査役には澁谷榮次、辻川富重、吉金喜三郎の三氏を選擧し午後四時終了茲に其の成立を遂げたり而して閉會後一同仁川ホテルに於て晩餐を共にし其の前途を祝福して午後八時散會せり

朝鮮ホテル　衛戍病院　御用　牛乳　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

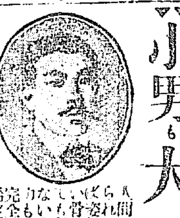
九月十九日

(金)閏七月廿五日　金曜日△きのへいぬ△二黒暗剣△ひつじさる(西南)△北勝△牛△のぞく

▼二黒△燥せると物事堅ひ離し
▼三碧△目上の引立あり思はぬ吉事ある日併し爭ひを愼むべし
▼四緑△世話苦勞の甲斐なき様に見ゆ其報酬の後日にある日
▼五黄△利益ある日で何事も吉なれど身分不相應の望みは不可
▼六白△吉運盛んなる日にてよろづの事に吉なれど妄進は不可
▼七赤△爭ひごと人の世話に注意すべき日自身は進んで吉
▼八白△繁昌の日にして開業移轉其の他何れも吉にて吉方は西
▼九紫△幸運のめぐり來る日なれど利慾に走らば却て不可なり
▼一白△[illegible]事の捗らぬ日

㊙致富 金を殖やす法 (無代進呈)

[illegible]



▽▽小男も大男となる　身長器の發明　器械無料貸與

[illegible]

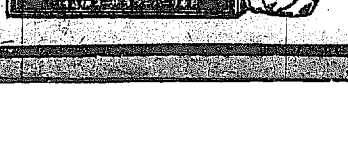
内科　胃腸病　診察夜九時迄　石川醫院　京城本町一丁目　電話二七九〇番

金牌受領　登録商標　本椿香油　男女頭髪育毛　椿本ポマード　宮内省御用　伏見宮九條公爵家其他華族方御常用之榮を蒙る　毛を黒く長くつやを出し　赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙　本舗京城[illegible]中通一　三宅堂

珍書　熱狂的歡迎　見本入用ハ三錢切手五枚送付アレ直ニ密送ス　大阪東區上本町一丁目　櫻花堂

ベルベット石鹸

清香比なき秋虫は露草を慕ひて自然の樂を奏し
▽皮膚の天然純化を欲せらるゝ紳士淑女は盛に
ベルベット石鹸を愛用せらる。



發賣元　神戸　日本リーバーブラザース株式會社

V. 10

TAKA-DIASTASE

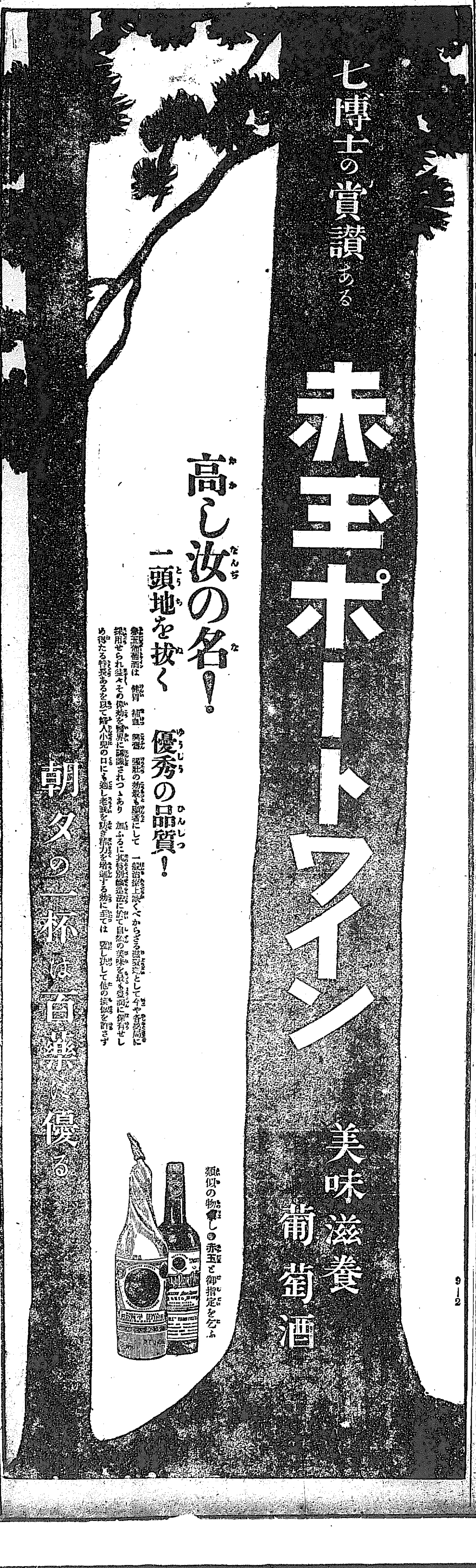
高峰博士發見　タカヂアスターゼ

本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新薬として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。

本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國産品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。

内外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。

東京室町　三共株式會社



[illegible]

京城日報

第五版

(年中無休刊)

定價　一ヶ月　…　廣告料　…　發行兼編輯人　…　印刷人　小川三之…　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話番號長六千九番…

山東問題と專管緊要

外相聲明意義　山東問題に關する外相聲明中『日本は青島に於て千九百十五年日支協定により當然主張し得日本專管居留地の設置の代りに共同居留地を設置するの件に就き目下考慮中なり』の一節に日本政府が共同居留地設置に決定したるが如く思料するものあるが如きも是は早計に失せりと見るを適當とす外相の所謂考慮中なりとの意味は寧ろ專管居留地にして可なれば專管居留地に決定すべく考慮中なりとの意味に解するを適當とすべし、元來今回の講和會議は輿論に重きを置きしこと明かにしてウイルソン氏が中途歸米しモンロー主義の解決に努力するに至りしも之れが爲めなれば我が居留地問題に就ても一般の輿論にして專管に向ひ居れば結局問題は專管に決定さるゝものと觀察するを至當とせむ。

專管は輿論　元より專管論者中にも熱誠の餘り利害上より打算して之を主張するものなきに非ざるが此の利害が正義に反せば、利害と云ふを得ざるを以て或は之れを犧牲に供せざる可らざれど正義より出でし熱誠の結果之れを主張するは當然なり何となれば專管居留地設置の件は大正四年五月二十五日に於ける膠州灣還附に關する日支間往復公文の際第二項に於て明極めあり米國は此の明極めが秘密なるを以て認むるを得ずとするが如く聞くも既に日支間が誠意を以て意見を交換したるものなる以上之れに拘束さるゝは當然の理なるのみならず當時之れを秘密に附するは極東平和の保持に必要なる上、第一國際公法上之れを秘密にするも違法なく第二列國間に於ても秘密條約あり第三列國抗議せざるが故に此の秘密條約の成立せざる筈なきは勿論却つて之を實行せざれば條約の神聖を毀損し正義を破壞するの結果となるが故に專管設置の輿論正義の公論にして內外の共に傾聽せざるを得ざるものなり

講話會議決議　加之我講和使節は巴里講和會議に於て妥協乃至讓の美德より居留地設置の範圍等に就きては多少吾人の意志に反する言動を取りしや知らざるも居留地其ものに就ては文字と其管の二字を使用せざるべからざるも知[illegible]居留地卽ち軍備を[illegible]に於て占領的の行動を取らざる[illegible]亦之れを承認[illegible]專管居留地設定[illegible]人々に就いては一[illegible]る樣信ず可き[illegible]般に於ける外[illegible]若し講和當時に於て共同居留地に決定しれりとせば外相が今更共同居留地に就て考慮中なりと聲明するの理由も必要もなく之れに反し若し假に當時共同居留地と確定し居れるに拘らず外相が殊更考慮中なりと聲明せりとせば是れ國民を欺瞞するも甚だしきものなれば何れの點よりするも專管居留地設置の件は列强の面前に於いて公言せし此の條約を廢棄以外再び之を醸すべくもあらず

內政干涉　世間動もせば米國が內爭の結果上院の一部に山東問題を云爲するものある爲め之を緩和せんが爲め米國側より日本により或る聲明をなさんことを希望し來りし樣傳ふる者あるが如し若しも事實なりとせば米國の希望は直接には非ざるも間接上の內政干涉なりと云はざる可からず而もウイルソン氏は平常內政の干涉を絕對に排斥し居るが故に聲明希望の有無に就ても疑問の餘地あれど若し希望ありしとするも我國が之れに聞きて再度の聲明をなすの必要なし、況んや米國上院の山東意見は講和の成立に何等の關係なきのみならず第一多分さる場合はなからんも假りに上院が批准を拒む場合ありとするも他の三國にして批准せば條約は効力を生じ其結果米國は講和條約より脫退し獨逸と單獨講和を締結し山東問題に關しては上院の主張通り支那への直接附條約を收めざるべからざる次第なるか獨逸にして二心あらば兎も角然らざる限り世界に公表さるべき條約にして左る矛盾の試みらるべき謂はれなく

畢竟國內問題　第三之を米國の政略上より見るも共和黨が勝利を博するこは結局困難ならん卽ちウイルソン氏は一身を捧げて國際聯盟を成立せしめ敵が既に之を批准し列國亦將に批准せんとする此際米國が之れを拒まんとするは列國の同情を失ふのみならず、為に其の威信を失墜するの結果を招來せざるを得ず、要するに日本が一點だも支那の主權を侵さざるは、大正七年九月二十四日の日支間の公文なる民政撤廢支那政府の組織の解除に依るも明かなるのみならず抑も日本は當初より正義協約の信誼に基き極東の平和を維持せんがため換言せば唯正義のため參戰し又此の正義に依り將た正義の輿論に依りて其の終りを全うせんとするものなれば此の間列强に於て兎角の言議を挾むの要なきは勿論專管問題も米國上院の論爭も何れも單に國內の問題に過ぎざれば吾人は何等の懸念も躊躇もなく正義の命ずる所に從ひ堂々として其主張を貫徹するの當然なるを信ず(船越光之丞男談——東京)

大阪財界便り

商船新株拂込　大阪商船會社新株は現在拂込二十五圓にて額面の半額なるが同社註文の新造船竣工に對する支拂金及び新規註文船等に要する資金充當のため第三回拂込みとして十二圓五十錢を來る十一月一日までに徵收すべく夫々株主に通牒せりと

爲替と輸出不利　近來歐洲爲替逐次暴落し昨今の爲替相場を六月末に比すれば英國爲替は一割一分强の暴落を示し佛國爲替は三割三分方の昂騰なるに不利にして輸入に有利なれば告げ居れるが本邦貿易界に輸出過去に於て豫約し昨今積出す商品は爲替相場の影響にて英國向は少くも一割以上佛國向は三割以上の逆鞘を生ぜしが休戰以來佛國の購買頓に減少し註文著しく減少したれば佛國向き商品は比較的打擊著しく今後の引合に對して爲替相場の差違を加算すれば夫丈け高値となりて商談纏まり難く延いて輸出不振は免れざるべしと

有馬溫泉土地　兵庫縣有馬郡有馬町の南方稻荷山附近の土地三千百九十坪を坪當り五十圓にて買收し更に隣接町有財產たる炭酸水湧出所及び之に附隨せる土地建物三百坪の使用權を向ふ三十ケ年間獲得し溫泉場旅館及び土地建物の經營其他之に附隨せる諸種事業經營の目的にて資本金百萬圓の有馬溫泉土地株式會社設立の計畫あり目下發起人贊成人の勸誘中なりと

新田汽船船渠業　神戶市榮町の新田汽船會社にては大阪西區北恩加島町にある同社附屬造船所に於て目下三千噸級二隻二千噸級一隻五千噸級一隻の建造中なるが本年末には全部竣工の豫定なれば一先づ造船業を廢止し專ら船舶修繕を主とする船渠業開始の目的にて明春より大阪木津川尻に八千噸級の汽船を入渠するに足る船渠[illegible]中の處今後自家所有の船舶修繕は勿論一般船主の需要にも應ずること

瓦斯事業救濟　一般物價の昂騰は近時益々甚だしきなり生產費膨脹の結果全國瓦斯會社の利益激減し株主配當は每期遞減の狀態にあるを以て帝國瓦斯協會にては此際何等かの方法を以て救急策を講ぜざれば遂に本邦瓦斯事業の壞滅を來すべしとなし之が善後策につき講究すべく十六日東京丸の內中央亭に於て北海道、仙臺、東京、靜岡、名古屋、大阪、神戶、廣島、福岡其他關東、九州等全國有力なる瓦斯會社代表者の協議會を開催する筈なるが差當り瓦斯事業の難關を切り拔けんとせば勢ひ瓦斯料金の引上げをなすは當然の歸結にて値上に其引き上げ率を協議すべしと(大阪)

雜林竹枝　失名氏

莫道鬪雞事々悠。白雲來亦笑泚容。高築大麥分明見。却問春何故戲儂。　數斯黑郎

阿姑詰責歸無言。西布丁寧有斷痕。似點還痴金鑑角。巧穿新巷藉過門。　同上

兩個雛雞漸學裂。櫻桃樹々告新晴。備郎近日陶扉甚。學彼調琴合巹椅。　同上

豫告

長篇小說『生別死別』　服部硯月作

『生別死別』は往年滿天下の耳目を聳動せしめたる彼の教科書事件が醸める一大悲劇也。官吏あり、巡査あり、美人あり、學生あり、御用商人あり、是等の人物が緯となり經となり、茲に悲慘なる生別死別の哀史を爲すに至れり、一度び讀めば千變萬化、波瀾重疊轉た人生の悲慘なるに暗涙滂沱として禁ずる能はざるものあらん。著者は目下西伯利に遠征せる二等軍醫正服部富穗氏にして氏は嚢に教科書事件に關聯せる一友人の奇禍に同情の涙禁ずる能はず、多年の歲月を費し苦心慘憺の餘是が完成を見たるものにして其間多大の心血を注ぎたるは言ふ迄もなきところなり。加ふるに行文流暢詞藻豐麗讀者をして悩殺魅殺せしむるの慨あらん、蓋し人生の哀史は收めて此一篇にあり、確に近來の好讀物たるを失はず。今や燈火親むべきの交切に愛讀を祈る。乞ふ明日よりの紙上に徵せよ。

自宅に居ながら
料理が覺えられる
作法と裁縫も同時に覺えられる

▼女子の本分　女は料理と裁縫が上手で禮儀作法を辨へて居れば充分である、殊に食品の騰貴の今日、安い食品を撰び、美味しく滋養のある樣に調理することは、一家の經濟上にも、保健上にも必要の事で女は是非知らねばならぬ

▼會費　は壹ヶ月分四拾五錢なるも、前金にて申込めば、參ヶ月分を壹圓拾五錢に、半ヶ年分を貳圓拾錢に、壹ヶ年分を四圓七拾五錢に割引します。

▼入會手續　は簡單にて…【規則書】を…

▼板垣絹子主宰の東京割烹講習會は、夙に此の點に留意し、早くから【家庭料理講義錄】を發行し、各專門大家をして料理と裁縫と、禮儀作法とを、何人にも解る樣に、親切に平易に講義せしめ、毎月講義録を會員に分ち居る故、會員となれば、居ながら料理と裁縫と禮儀作法とに通じ一ヶ年にて卒業し、修業證書を、與へ…

◇內容一斑◇
◇日本料理科　日本料理一切
◇西洋料理科　西洋料理一切
◇支那料理科　支那料理一切
◇日本菓子科　日本菓子一切
◇西洋菓子科　西洋菓子一切
◇禮儀作法科　禮儀作法一切
◇和洋裁縫科　和洋裁縫一般

▼大特典有り　同會は創立拾周年紀念として、此際の新入會員に限り、入會金を免除し…

▼說明書進呈　御入用の方は京城日報…に依る旨申越あれば無代進呈す

▼新學期開始　…

新學期開始　會員大募集中

東京本郷區元町　東京割烹講習會　振替東京一九四一〇番　電話小石川二六四二番

田邊玄平先生著　田尻稻次郎博士序
最新パン製造法
定價一部　金八拾錢　送料四錢
パン製造の大家田邊先生が、食パン、菓子パン、蒸パン等、百餘種のパン製造法を分り易く說述したるもの。出版以來、諸名家の推稱を受け、パン製造の指針、安價生活の寶典として、好評頗る如し。營業者は勿論、一般家庭の人々、脚氣胃病患者等には缺くべからざる良書也

榎本小太郎　松本久三郎　安西古滿子　三先生合著
鷄卵のお料理
定價一部　金六拾錢　送料四錢
鷄卵は最も滋養に富み、消化も良く、何地にても得らるゝ理想的食品なり。本書は本會の榎本・松本・安西三講師が鷄卵料理中日本料理に屬するもの百餘種を研究發表せるもの。取扱なる鷄卵料理に困り居る料理家、並に家庭一般の人々は、一日も早く求められよ。
東京本郷元町　振替東京參九七番　株式會社東京割烹講習會

十月號　美しい面白い繪滿載◇新案手工附錄◇　一冊十五錢五厘　六冊八十六錢(共)
トモダチ
文學士寺田精一先生監修　東京九段　二葉社　振替東京三三二…番

十月號　理想的の教育繪雜誌　美事な附錄附◇　一冊十五錢五厘　六冊八十六錢(共)
幼女畫報
看板はフシノ工舍　サツポロビール専屬工所　京城本町三丁目　電話七三二番

新學期開始　入學好機紹介
早稻田大學講義錄
總長大隈侯爵指導統裁＝經營三十有餘年＝戰後の新時代來る最新最良の五大講義錄を見よ

大學資金給與其他大特典提供
政治經濟科
立憲國民活躍上の寶典にして併せて各種受驗者の必須とする資料
學課及講師
[illegible]
十八ヶ月修了　第一號　十月六日發行

新な法學の解說は處世上知らざる可らざる所、故に一般國民の顧問にして受驗者の唯一寶典
法律科
學課及講師
[illegible]
十八ヶ月修了　第一號　十月七日發行

文學家操觚者中等教員受驗者の養成に理想的の獨修資料
文學科
學課及講師
[illegible]
十八ヶ月修了　第一號　十月八日發行

中學教育が中學入校同様に修められる立身成功の獨學機關
中學科
學課及講師
[illegible]
二箇年修了　第一號　十一月一日發行

戰後の商業界に適せる活學問商店會社員及女子事務員の良師友
商業科
學課及講師
[illegible]
十八ヶ月修了　第一號　十月十日發行

申込次第にてハガキにて講義見本つき規則書直に進呈
東京早稻田　京牛込　早稻田大學出版部　電話番町三三三四四七二二番　振替東京一一二三番
入學金全免

自働車營業引繼廣告
謹告多年各位の御同情の下に營業罷在候忠北自働車組合の營業全部を擔者に於て引繼き種々の設備に改良を加へ且つ乘客本位の營業振を發揮して各位に御滿足を與へ可申候間從前に倍し御愛顧を賜はり度希上候先は營業引繼を廣告候也
◎芙江清州間每日三回往復
◎鳥致院淸州間每日一回往復
◎清州、忠州、堤川間近日連轉開始
追て鳥致院清州間は今や準備中に有之不日開始可仕候
(芙江及鳥致院より淸州着の汽車の時刻には好都合に連絡せり其他必要に應じ臨時發車をなす)
賃金
清州—忠州間　壹圓廿錢
忠州—堤川間　四圓
……　貳圓九拾五錢
大正八年九月
忠北淸州本町四丁目　車輪原自働車部

京城日報社編纂
最新書式大全
菊版クロース頒美本九百頁◆定價金三圓郵稅二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、特許、商標、實用新案、恩給年金、警察、學事の十部に分類し各々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺ぐ可らざる良書なり
發行所　京城太平通　京城日報社代理部
取次販賣所　大阪屋　巖松堂　日韓書房

古本と古樂器買入　京城本町…　ウツボ…

三越の定休日廣告
每月第一第三の日曜日
今般弊店に於て每月第一、第三日曜日の兩日を休業定日と致し來十月より實行致候事に相定め申候右は大方御華主樣へ御不便相掛け誠に相濟み不申候得共畢竟店員一同へ世間並の休養を與へ一層奮勵御用相勤め申度存意に外ならず候間事情御賢察不惡御宥恕被成下度奉願上候就ては休業當日の御用は可相成前日に御申聞被下候樣伏て奉悃願候
大正八年九月
京城本町　三越吳服店
十月休業日　五日(第一日曜日)　十九日(第三日曜日)

本邦唯一獨習易成功保證　寄宿通學部　自宅獨習部
簿記通信教授
男女生徒募集　本科四ヶ月卒業の上は任意紹介就職せしむ
採用申込多數につき目下入學好機
大阪市天神橋筋西貳丁目六一九　簿記會計學館

聯合國對露國過激派
講和不成立經緯
米國陸軍情報局長證言

米國講和委員附陸軍情報局長ブリット氏は十〇日上院外交委員會に於て證言して曰く英國首相ロイド・ジョージ氏は本年二月初旬露國過激派とプリンキポ島に於て會議を開くべく決意せるも佛首相クレマンソー氏の狙撃せられたる後ジョージ氏の乘氣鈍れ倫敦より巴里に電話を以て『クレマンソー氏は永くなれば氏に反對するは無用の業なり』との旨を傳へ來れりと而して余（ブリット氏）はハウス大佐及ランシング兩氏の命により露國政府の正體につき正確なる報道を齎すべく露國に派遣せられしも右派遣の事は英國當事者以外には何人にも之を秘したるものなり而して余の齎せる報告は頗る過激派政治を稱讃せるものにしてレニン氏の政治は穩和社會主義に則り民意に投ぜること非常にして男女共に勞農政治の爲には死をも辭せざる程なる旨を述べたり之が爲めハウス大佐の如きは聯合國とレニン政府との講和を熱心に説くに至りスマッツ將軍も亦レニン氏よりの講和提議を拒絶すべからざることを力説したるもロイド・ジョージ氏は英國民の意嚮を顧慮し只管多數の讀者を有するデイリー・メール紙の態度に注意するのみなりき氏は其の右顧左眄の態度に就いて『斯の如くんば如何にして大事を遂行し得べきや』と詰らるゝや氏は『……ならば世界の認めて最も保守的なりと見做すものを露國に送り以て實情を知らしむべし』と主張したるがランスダウン卿の如き保守派の果して之を承諾すべきや否や過激派は恐らく同卿を歡迎するに至るべしとて有耶無耶となり結局ジョージ氏は余の報告書を公表せしことを主張せるも何人も右の報告書に就て責任を負ふを敢てする者なき爲め發表せられずして止みたり要するにレニン氏の講和提議は單にクレマンソー氏の反對ありし爲に拒絶せられし者なりと（倫敦電報）

濠洲
條約討議と南洋

濠洲聯邦下院に於ける講和條約討議は十七日を以て開始せらるべし而して當局の説明を要求すべく多數の質問通告され居れるが其中主なるものは左の如し（シドニー電報）

一、千九百十五年日英兩國間の協定は日本のマーシャルカロリン諸島併合に同意を與へ居れるや

一、南洋諸島に於ける日本の委託統治條件は濠洲の夫れと同樣防禦の目的の爲に海軍根據地設置を協定し居れるや

加奈陀條約可決

加奈陀下院は講和條約を可決せり（オタワ電報）

羅塞兩内閣瓦解
對墺講和條約調印延期か

羅馬尼及び塞爾維兩國内閣は瓦解したりとの報あり爲に羅馬尼ユーゴースラバニヤの對墺講和條約調印は延期せらるべしポーランド首相と此間の紛擾を解決せんがためビッチセン地方に於て市民投票をなすことに決定したり（巴里電報）

ライン新獨立共和國
獨逸帝國加入宣言

オルデンブルグより分離したるビルケンフィールド州（ライン地方）政府は獨立共和國として獨逸帝國に加入し現在の諸制度は其の儘保留し官吏亦全部留任すべき旨を宣言したり但し獨逸聯邦政府は今日まで未だ同政府を承認せず（伯林電報）

獨共和黨捕縛説

獨逸政府は共産黨員四千五百名を逮捕し公判に附す可しと傳へらる（伯林電報）

獨逸移民南米著

獨逸移民四百五名は亞爾然丁首都ブエースアイレスに到着したるが何れも强健にして教育ある青年なり爾墨西哥駐劄獨逸代表の聲明する處によれば三萬の獨逸人は近く墨西哥に向つて出發すべく準備中なり（紐育電報）

シドニー
麪麭職人罷業

シドニー市の麪麭製造職人は要求を拒絶したり日曜日十五日にはシドニー市は多分麪麭に饑ゆるべし（シドニー電報）

支那聯盟提案準備

北京政府は墺地條約に調印せる上は當然國際聯盟に加入し得る此の二十四日在巴里支那講和委員に對し準備の都合もあれば國際聯盟國間に取極めたる加入の手續き並に期等明確に承知し度き旨問ひ合せ電報を發したるが既に關係各部に於ては聯盟會議に提出すべき議案の整理に着手せり（北京電報）

大井司令官上陸

大井司令官は十四日午前十時折柄の豪雨を冒して浦鹽に上陸し各國武官多數の出迎へを受け儀仗兵堵列を閲す（浦鹽電報）

我航空界の壯擧
今秋擧行の特別大演習

今秋關西地方に行はるべき特別大演習の西軍に參加する各務ケ原航空第二大隊は十一月一日より根據を移し各務ケ原附近に飛來すべく同隊の任務は東軍の策源地たる大阪を攻擊するにあり即ち演習開始第一日又は第二日に於て假裝爆彈を投下する飛行機は是れを擊退せんとして東軍に屬する航空第一大隊飛行機も大阪市を爆擊し是れに對抗して直ちに出動し大空の上空に於て壯烈なる大空中戰を現出する由にて過般來佛國將校より習得せる飛行術を應用せる兩軍の戰は我國未曾有の壯觀を呈すべく尙ほ陸軍省にては爆彈が大阪市街に投下されたる場合警鐘を鳴らし市民をして地下室其の他に避難せしむる豫習を爲さしめ萬一の場合に狼狽することなき樣訓練を爲すべき希望あり目下研究中なりと（各務ケ原電報）

間島の産業と鮮人の移住（九）
天圖輕鐵の敷設
伊藤特派員報

間島の地方行政は支那官憲の施設に屬するを以て道路の改修、交通路の連絡等は未だ改良を見るに至らず且つ豆滿江の支流海蘭河、布爾哈通河、嘎呀河の細流通路を遮り解氷期、

梅雨期の泥濘 汎濫は到底名狀し難きものがある。故に貨物運輸機關は鮮人の牛車、駄馬並に支那人の馬車に頼るの外なく其の運賃の如きも距離の長短よりは寧ろ道路交通の難易によるの觀がある位である。然れば農作物の運輸の如きは結氷期間に行はるゝを便とし自ら解氷期間中の不利不便を補ふて居るが其の運搬賃は農繁期と農閑期により著しく動搖するも一般に高率なるを免れず龍井村會寧間十三里半（一日程）に對し穀類一石五六圓餘を要して龍井村相場と會寧相場の開きは

常に六七圓 を示して居るのである。而も吉林、奉天方面に於ける政爭、又は馬賊の跳梁を見ることに馬車の徵發に遭ふと多く夫が爲め運搬費の動搖を來し穀類の輸出雜貨の輸入に支障を生ずることが少くない。是に於て間島居住の有志は大正五年以來會寧、龍井村十三里半に輕便鐵道敷設を企圖し間島産業開發に貢せんとし明成同盟會を設置するに至りたるに天寶山銀山經營中の吉林省支線飯田延太郎、齊名寬站氏等が天寶山中經營の附屬事業として輕鐵を經營したき希望を懷ける際とて期成會の計畫を讓り受け其線路を擴張して

▲朝鮮側 は會寧を起點とし豆滿江沿岸を下り高嶺鎭、鍾城、新田を經て鍾城郡上三峰に至る二十五哩四分の線は之れを圖們江輕便株式會社と稱し既に本年五月設立の認可を得

目下工事中 である來る十一月の新穀出廻期迄には是非共開通せしむべく日夜工を急ぎつゝある。而し鍾城郡上三峰より豆滿江を渡り對岸支那側に入る

▲間島龍井村線 は上三峯の對岸地坊を起點とし胡川街、萬陣洞、青林洞、小松川、東盛湧を經て龍井村に出づる卅哩

▲龍井村天寶山線 龍井村より銅陽川、濱佛寺、頭道溝より天寶山に至る二十七哩

▲局子街線 龍井村頭陽川驛より分岐して局子街に至る六哩

右は支那領 なるを以て資本三百萬圓の日支合辨を以て天圖輕便鐵路公司を設立し之が敷設することに成つて居るが東拓の借款五十萬圓を得て敷設する筈の噂あり未だ工事に着手するに至らざるも早晩開始すると共に旅客の運送に從事するの外、文豪、天寶山銀銅山並に頭道溝炭礦の生産品を輸送せんとする目的で設立されたものであるが本鐵道の上は北鮮運輸界に一生面を拓くものにして物資の集散、旅客の來往に利便を與ふるは勿論、奥地の開發、農鑛産物の增收等間島一帶の繁榮に資すること多かるべきは吾人の喋々を要しない所である。

關稅改正要旨
輸移入稅撤廢の影響
矢鍋理財課長談

矢鍋總督府理財課長は政府が來年九月より施行せらる可き朝鮮關稅改正事務打合の爲め東上中十七日夜歸任せるが其の談に曰く

朝鮮の關稅改正に關する調査は大體に於て總督府の方針を見るに至つたので此際朝鮮の方針に就て中央政府の諒解を得置く必要あり又來年行ふ可き改正は單に朝鮮の輸移入稅撤廢のみで無く之に對しては内地の出入稅をも撤廢せねばならぬ。ツマリ相對的のもので無ければ

實際的價値 が無い又それ等に附隨した船舶の問題及びそれ等に附隨した要求があるのでそれ等の要求を交涉承諾を得て置くの必要もあつたので東上したのであるが交涉の結果は政府も勞力を容れ頗る好都合よく運んだのであるが關稅改正と云ふ事は其の土地の經濟及び産業と頗る密接の關係を持つものであつて從つて充分調査に行ふ爲め今日迄三年の歲月を費し隨分多方面に亘つて調査をして來たのである朝鮮内の調査は本府職員を各地に派遣した外に稅關等に託し海外の制度調査の爲めには獨逸及び露西亞を除く外は

殆ど全世界 に亘つて職員を派し現に調査中のものもあると云ふ次第である殊に支那の如き地理的關係上

懸隔の關係ある方面は前後四回に亘つて人を派し調査を行つて居る又滿洲との境に至つては日本としては唯一の陸境貿易地帶であるので特殊の調査研究を必要とし現在の制度の可否より國境の交通、附近村落の分布に至る迄調査したのであるが、物産等は申すに及ばず彼の四周總て國境を持つて居る國の制度等をも參考とし研究を重ねて居る改正せらるべき關稅制度は大體に於て内鮮双方の物品の移出入稅を撤廢せんとするの方針で

相互の利益 であるが双方の移出入稅の撤廢せらるゝ方針で現在では朝鮮と内地とでは相當の關稅があるが之は民度に於て相當の懸隔がある爲めで何物に向つても一律に關稅を止することは不適當で或る物品に向つては除外例を置くて國民生活の上に大變動を及ぼさ……

通貨の前途
年末の豫想

……一時一億二千萬圓臺を突破し鮮銀券も同月初旬一億一千六七百萬圓臺に伸びて居たが……

屠獸規則改正
目下協議中

現行屠獸規則は韓國政府時代の制定に係り今日に準據して實施せ……

銀行貸出激增

京城組合銀行の八月末に於ける貸出は八千五百五十萬圓にて……

東拓債取扱

十五日より内地滿洲市場にて賣出す東洋拓殖會社債券取扱は朝鮮に於て朝鮮本店滿洲に於て大連支店の二箇所に決定し他の支店出張所は申込みを取次ぐに留まる由

京城金利强合

京城布地商破産問題解決したら……

殖銀對出漸增

東拓果物被害

郵の被害

人事消息

▲井上角五郎氏（代議士） 十七日夜入城朝鮮ホテルへ

▲矢鍋永三郎氏（總督府理財課長） 東上中の處十七日夜歸任

▲畑本逸平氏（咸南新報社長） 日入城本町火へ

▲藤原正文氏（支那交通銀行顧問） 十七日夜釜山上陸十一時發列車にて行（釜山特電）

鳥瞰錄

獨逸は三年後に於て復舊すべしと豪語して居るが其の改造には全力を盡し復舊事業に對しては殆ど何事をも敢行して居るらしい▲戰爭中にも獨逸の最も不安を感じたのは人口の減少であつた▲元來獨逸は千九百十年には人口六千五百萬人を有して居て内女が男より百萬人も超過して居た▲で未婚の女が殖ゑて良風俗を破壞する事が甚だしいので朝野で其救濟策を研究した結果▲遂に相當の資金を與へて女の移民を奬勵したものだつまり女移出をやつた▲千九百十四年から彼の世界大戰が勃發して獨逸は世界を敵として戰つたので千九百十七年には人口が六千二百萬人に減少し▲女が男より七百萬人を超過すると云ふ恐るべき大多數となつた▲其處で獨逸は女の移民奬勵どころではない人口が斯う減つては國力の衰退上大障碍を來すと云ふ事になつた▲直ちに今度は移民の女を引留めて風紀なんとは構ひなく一夫多妻をも默認して盛んに次代國民を製造して居るなどの事だ此の雜種製造の結果が果して從前の樣に强い國民を製造し得るか否やは疑問である。

鮮滿片々

全南棉作狀況

全南各地の棉作狀況を聞くに今年の作柄は海岸地帶並に山地帶共に良成績で開絮は前年に比し一般に十日乃至十五日間早く孰れも二割方の增收を得る見込は適確であらうと云ふ（木浦）

晉州派遣軍

晉州八十聯隊と更代駐屯の第十三師團朝鮮派遣隊は十二日馬山に一泊の上十三日朝出發陸路晉州に向つたが北に一泊し入晉の豫定である（晉州）

黃海道地主會

黃海道主催の沙里院地主會は都合により取消し十五十六兩日新幕にて開催し串知事深尾第一部長出張した（沙里院）

全北秋蠶況

全北各郡の秋蠶共同販賣は一兩日中終了する由なるが今秋蠶況は豫想外の旱魃其の他天候不順の爲め生育も思はしからず各郡とも收繭高減少の見込みであるが尙ほ絲價依然高値を持續して居る（全州）

群山自動車認可

群山自動車營業者は出願中の群山自動車營業認可に接し豫て去五日其の筋の認可に接した爲め直ちに營業を開始したが更に組織を株式會社に改め同時に客車二臺、荷物車一臺の外に乘客最高級車を以て全州群山間の交通運輸を圖る計畫あると（群山）

全銀發起人會

全北銀行は愈々認可されたので十五日夜元岩崎支店宅にて發起人會を開き當日の議事項は……計畫の資本金五十萬圓を增資し百萬圓とすることゝ其他第一回拂込金額設立創立事務所創立委員等の打合せであつた（全州）

移出牛の相場

内地市場に於ける朝鮮牛の聲價は漸次喧傳され役用又は肉用として需要益々旺盛となり從つて販路も下關仕向けのものは九州方面に發貨仕向けは關東方面に延長するに至り客月中の移出額四萬三千六百餘頭に上り前年同期に比し實に二倍の增加を示した尙同港の客月中の相場は七月末の旱魃と青草の枯死した爲め牛の放賣するもの多く前月に比し幾分の低落を見た即ち牡牛最高百六十圓最低八十一圓を唱へて居る（城津）

穀物布場新設

金泉は今回内地人穀物商人の一部と鮮人米穀商人の一部とを以て組合を組織し同地に取引所を開始することゝなり假事務所を設け過般役員の選擧を行ひ又信任金の如きも組合員全部既に之が拂込みを了つた由にて近く取引の開始を見るであらう（金泉）

軍司令官來期

關東廳司令官立花小一郎中將は定期巡閲のため本月二十二三日頃來安守備隊憲兵隊の事務を檢閲する筈である（安東）

獸疫復々發生

十一日午前九時鞍山貿收地外塔店附近鞍山牧場牛乳販賣荒木和由青ボースタイン種牝牛一頭は炭疽病に罹り同日斃死せり病疫の傳染系統に就いては目下取調べ中である（大連）

東京現株（至急電報）

東京株式（至急電報）

下關期米

電車立往生

アカシヤ石鹸 ACACIA SOAP 優良化粧用 大連 萬(?)洋行

京城本町一 大阪屋號
法規全書 裁縫與儀 國體新論 最新刊

公債株式現物賣買 證券擔保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店 大連株式取引所組合員 滿洲證券現物市場仲買 開澄商會 大連市若狹町一ノ三 電話長一七九八番 振替大連二一〇二番

宇治茶 自園 美濃部降福堂

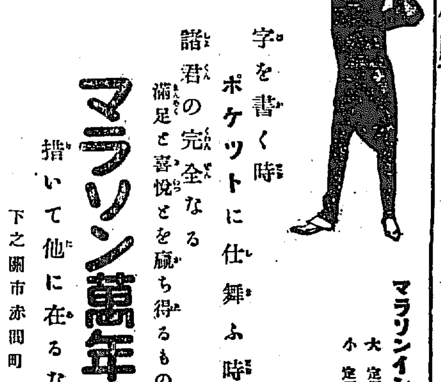
朝鮮總督府

東京自動車學校 自動車

池崎茂 右者不都合の行爲有之解雇す 大正八年九月十五日 美術品製作所

特色 第一 第二 寫眞廉價出張撮影 京城府鐘路前 富田寫眞技術所

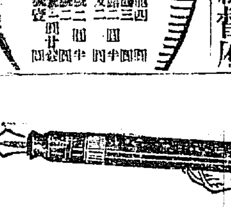
ページ
内外興業株式會社自動車部
自動車界の寵兒 ページ自動車
最も古き經驗を有し好評噴々たる最も信ずべき美麗なる自動車
本社 東京麴町有樂町一ノ五
支社 大阪 神戸 京城 大連



字を書く時 ポケットに仕舞ふ時
諸君の完全なる滿足と喜悦とを贏ち得るものは
マラソン萬年筆を措いて他に在るなし
マラソンインキ 大 定價六十錢 小 定價三十五錢
代理店 下之關市赤間町 山中開進堂

純正 舶來生葡萄酒
佛國ボルドー産 クラレット Claret
藥用
SOLE AGENTS TAHARA WINE STORE FUSAN, CHOSEN.
發賣元 釜山 ビワコヤ

優秀ナル淋病内服薬 ゴノチール
極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ療法ヲ要セズ單ニ本剤ノ内服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ速ナル治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用無キ最モ卓越セル一新藥ナリ（各地市名藥店ニアリ）
發賣元 大阪市 西村藥業社



[illegible] にして現在の線よりトボール河へ [illegible] 軍及び過激派の戰爭は子供の [illegible] 國爭ひに過ぎずもオムスク政府の改造は [illegible] 必然の勢ひなり何れにせよ [illegible]

何事ぞ深夜の騒音 頭の上に五挺の銃

失敗つた！馬賊だッ！ 賠身料として廿萬圓出せ

『山の中では平地の理窟は通らぬ』 馬賊に擄はれた 近藤氏遭難談

間島局子街から西北六里の地點八道溝は由來不逞鮮人の巣窟で三四月の萬歳騒ぎの最中には銃器二百挺を密輸入し同地天主教會堂の床下に藏してあるとの噂があつた。馬賊の頭目修德山は此の噂を聞いたものか去る七月十八日未明部下の兵八十二名を引率して此の地を襲撃し天主教堂を包圍して天井を剝ぎ床を捲つたが銃は一挺も見當らなかつた。乃で彼は目的を變へて同地の民家を片端から破壞して日貨五千圓、官帖三萬吊、露貨八千五百留、衣類、織物類等合計二萬圓許りの金品を掠め尚同地の朝鮮人居留民會頭崔元巡査部長近藤喜登、民會理事元巡査五十嵐文四郎の兩氏を始め鮮人二十餘名を高手小手に縛し上げて本據地に向ひ、途中に於いて近藤氏外鮮人五名を代表者として留め他は悉く放還した。近藤氏等は爾來四十日間吉林、奉天省の森林地帶を引廻され、あらゆる辛苦を嘗めて居る內局子街から追撃に向つた陸軍山の官兵の力により去る廿六日無事に歸還するを得た。局子街龍井村近くに馬賊の襲撃したのは極く珍らしいことで近來にない大事件である。記者は二十九日局子街で近藤氏に面會し其の遭難談を聴くを得た。

七月十八日の午前三時半

騒々しい足音に驚いて目が醒めたので外を覗かうとすると窓の上から突然五挺の銃が私の頭に擬せられた。『失敗ッたー馬賊だ！』と突然其銃を奪ふべく捻ち伏せようとする一刹那、二三發の銃聲轟いて室の內は煙硝の臭がプンプンと鼻を衝く、敵は大勢だと妻の寢て居る次の室へ向はうとすると十名許りの馬賊がドヤドヤ踏み込んで來て到頭押へ着けられて了つた。

縛られて外に出た頃には

最う附近の鮮人家屋は大抵荒されて其處此處に裂帛慟哭の聲起り、犬高く吠えて凄慘たる狀態であつた。賊は家に石油を撒いて火を放つたので建物は見る見るうちに燃え上つた私は通譯を通じて『家を燒いたら村のものは四散せねばならぬ。四散したら後日我々の代償金は何處から執るか』と理を

頭目修德山

は堂々たる巨軀を中央の床几に凭せて傲然と構へ八十餘名を左右に整列させて『代表者丈を留めて他の者は還してやる』と宣言し私と居留民會長朴定圭、天主教神父崔文楨、通譯李周化、頭信用の小使として石伴鶴、朴鎮渉の六名だけを留め外の者は一切放逐した。そして彼は『今、間島には二十餘萬の朝鮮人が居る。會長を捕へて置くから

一人に一圓

宛出すとしても二十萬圓はある。又神父は天主教の牧師で其の下には數島の信徒が居る之も一圓宛出しても數萬圓出來るから合せて二十萬圓持つて來い』と嚴命し更に私を指さしながら『此男は日本人だ、日本人を捕へて置けば領事が金を出す。五千圓許り持つて來るやうに知らせて置け、ナーニ今領事が出して呉れいても何れは支那政府から取り返すだらうから同じことだ』と掛け定めに定めて命じて居る。乃で私は『僕は會長でも

民會は貧乏

だ。神父は其下に信徒が居つても教會に金はない。又日本領事に金を出せと云うた所で、領事に金を出せば日本の國辱だ。絶對に金を出す筈がない。夫よりも僕一人を殺して朝鮮人を返して遣れ』と代價の不可能なるを說いたが彼は冷然一笑『お前の理窟は平地の理窟だ。俺の生活は山の中であるから平地の理窟は通らない』と

テンで取合

はぬ。彼は放還された一同に向つて『金を受渡しする場所は追つて通知するからお前達は早く歸つてお金の準備に取掛れ』と言放して行軍を開始した（愛韓）

府の防疫講話會 十七日京樂館にて

京城神社大祭

來月十六日より三日間 盛大に執行する事に決定

京城神社にては大祭に關する事項協議の爲め十六日午後六時より京城ホテルに於て氏子總代總會を開催したる結果祭典日取りは例年の如く十月十六日に前夜祭、十七日に大祭式及び御發幸十八日に御還幸の儀を執行することに決せり。而して祭典式次第、行列順序等は前年の例に依り神幸御道筋は大總代會に一任することゝなれり。神輿、餘興等は各町洞に於て成るべく賑々しく催す計畫にして所謂お祭氣分を促すことに努むべしと云へば今秋の大祭は定めし盛儀なるべし。

我官憲活動開始

奉天の爆彈騒ぎ詳報

十五日午後五時半頃奉天城內門李大祥なる支那旅館に於て異樣の爆音を發したるを以て張巡閲使は時節柄危險の身に迫りたるには非ずやと早速軍隊を急派して警戒を嚴にし其原因を探究せしめたるに其爆音の發せる箇所は同旅館第二房にして支那人を裝へる朝鮮人田誠忍（二四）の室より發したるものなる事及び其音響は爆裂彈の爆發にして此の不意の爆音により田誠忍は巧妙なる說明を遂げたる事を知悉すると共に此の際張氏は該事件を發表するを避け居たるも機敏なる我官憲は同人の所持品を押收して引上ぐるを得たり、依て其稍確實なる證左を得たるもの如きも未だ其發表を避け居れり（奉天特電）

田誠忍の素性

＝排日四國團に入つて活動 ＝多數の爆彈を密造す

右爆發事件に就き本社奉天特派員の探聞する處に依れば田誠忍は本年四月迄奉天東關の支那某工場に傭はれ職工長の位置に在りたるが時局に感ずる處ありて上海に向へり之れより渠は例の排日にて有名なる本部を米國に支部を上海に有せる四國團に入りて活動を爲し最近陰曆七月中頃上海の支部を奉天に移すか若くは新に一支部を奉天に興すかの目的を以て來奉し前記李大祥旅館に投宿し各方面の不逞鮮人と呼應し又交通し暗中飛躍を策しつゝありて多數の爆彈を製造所持し居たるものゝ如し、十五日も此作業中突然爆發の悲運に會せしものゝ如く其遺留品中より四國團各政府の大臣名簿、國權回復に對する趣意書並に日記等現れ其內容漸く判明するに至りたるもの、如し尚遺物品中より爆彈製造に要する藥品材料等發見されたるやに聞く。猶ほ奉天方面の鮮人の行動は特に注目に値するものある可し（奉天特電）

虎疫二千を超ゆ

內千二百名は死亡す 黃海道最も猖獗

滿洲より南下して來た虎列拉は當局必死の防疫にも拘らず漸次猖獗を極め警務局發表十六日の統計では遂に患者二千名を越ゆるに至つた即ち內地人四十五名、朝鮮人二千百七十六名、支那人十名合計二千二百三十一名の發生を見此內內地人三十名、朝鮮人一千二百一名、支那人四名合計一千二百三十四名の死亡者を出して居るのを見ると死亡率は內地人は約六割五分、朝鮮人は約五割、支那人は四割と云ふ事になつ居る

最も猖獗を極めて居る地方は黃海道黃州郡で約七百名の患者を出して居るが之は兼二浦の患者を含んで居るが爲めである次は平安北道龍川郡の二百七十二名定州郡の百三十一名等で京城以北は至る處蔓延せざる無しと云ふ狀態であるが京城以南は釜山に一名慶北清道郡に二十二名を出したのみである

世界探險家來る

六尺豐の偉丈夫菅野力夫氏 曾て六萬哩を踏破す 今度は實に二度目の壯圖

世界探險家菅野力夫氏

世界探險旅行家菅野力夫氏は再び世界探險旅行の壯圖に就くべく過日東京を發し、目下巴城館に投宿中なり。氏は明治四十四年九月最初の世界無錢旅行を企て、東京を發し、樺太、朝鮮、滿洲、支那大陸、南北滿洲、支那大陸、馬來半島、スマトラ、ビルマ、印度、ベルチスタン、波斯の各地を踏破し大正四年九月歸京せるが旅行五箇年を費し、行程五萬七千哩を踏破せり。歸來、氏は一道三府四十三縣を巡回して廣く在鄕軍人會、男女中等學校、小學校青年團等の爲めに探險旅行談を試み今日に至れるが其所要旅費實に一千五百圓に達せり。氏は

六尺豐か

の偉丈夫にて見るからに探險家らしき面貌を備へ一度演壇に立てば鐵火の如き雄辯を揮つて聽者を魅了せずば止まず。而して氏は今度更に世界探險の途に登るに際し最初の旅行に依りて得たる經驗を、

その熱辯

に訴へて鮮內各地を巡講し、西伯利に入つてウラルを踏破し歐露を探つて廣く歐洲諸國を訪ね、更に南米、北亞弗利加を訪ふ筈なりと云ふ。蓋し快舉たるを失はず。

新聞紙は自重せよ

そして木鐸の責任を盡せ

鄕排檢事正談

新聞紙の勢力が社會上に及ぼす影響は甚大なものである事は今更喋々を要しない、殊に國際關係の諸問題等は新聞の外國電報が非常な有力なものである、新聞紙上の宣傳が社會上重要なものになればなるほど新聞其ものゝ嚴正な立場が更に一層嚴正にならねばならぬのである最近の

爆彈事件

等は司法當局として事件の眞相を容易に知り難い程である、然も事件は未だ殆んど解決されずにある。此際單に想像に基づく事柄や不確實な著聞の噂を輕々しく紙上に發表する事は當の犯人に對し當局の搜索方針等を指示するとか云ふ虞があるばかりでなく社會の安寧秩序を保持する上にも非常な

惡影響

を來すものである、況んや過般內地新聞が發した記事の類は事件が迷宮裡に入るだけ夫れだけ遺憾に堪へない將來斯の如き場合が屢起るとすれば勢ひ法規上の制裁を仰がねばならなくなる從つて新聞紙は此に自重し正確なる報道を持つて讀者、即ち社會人心を指導して行く所謂木鐸の責任を自覺して貰ひたいのである。

印刷屋の詐欺

[illegible] 植木俊作（三）は家政の都合上一昨年同府內早田島市に印刷機械其他一切を一千五百圓にて賣却し其後賃貸借權を設定し營業を繼續し居たるが財政困難の爲め惡心を起し同一物件を更に川橋主三郎一柳村五郎兩人に同樣の手段を以て賣却し、遺線をつけ支切れず遂に之を府內早田興市に金七千五百圓にて賣却し此程前部の引繼ぎを了して同店舗を明渡したるが從前の買主は之を聞き知り大いに怒り平壤署に告訴したるより平壤署にて取調中なりし處漸く示談整ひ取下げたるも更に府內藤本鶴吉外四名より金約一千圓を借出し尚又新旋商館鍋商店に百餘圓の不渡り手形を發行したる等の惡事露發し目下取調中なりと（平壤）

第一日は大成功？

京城府の試み 衛生講話會

府廳の防疫計畫の一つ、衛生講話會は既記の通り十七日午後一時より京樂館で開けた、開會が少し遲れて府廳の越川衛生主任の開會の辭があつたのは一時半であるが最う其頃には會場內八分の入り、明治の衛生講話があつて虎疫豫防に關する順化院長の虎疫講話等があつて活動寫眞を映し出される、スクリーンへ關山風景が映寫されると觀衆は非常に喜んで居る、二話が終ると今度は鮮醫判事の講演があつた、四時頃閉會した。此の衛生講話會で是を眼目に試みる年內は南大門小學校講堂で十八日より更に引續き左の通り開會する筈

▲十八日夜間大正館夜間梅洞公立普通學校▲十九日晝間貞洞金剛演技館▲二十日晝間養美館夜間龍山講堂▲二十一日晝間公立普通學校▲二十二日開城座▲二十三日開成社

廉くなつた魚相場

コレラが祟る 野菜類は何うか

虎疫の流行と旱魃とで牛が減ると云ふ評判に市中では牛肉が下つたので困ると云つて居るのは牛肉商一時は一頭五十圓位の牛が三十圓位迄下落したが果日の降雨は作物が持直したので收穫期が近づいたので牛が無くなる市場は繁返す今度は反對に一頭七八十圓に騰貴して肉類を含み品薄と來たので肉屋さん連中こぼすまい事か今度は非常に賣切ないと下頭

鮮魚の態夫でも安いと云ふ評判は上々との事。高い筈の魚類は

反對に安く

一般が虎疫の爲めに食膳に上すのを躊躇するので可成り潤澤に賣れ勝ちにも係はらず新鮮な物が却つて豐富である、値段も初夏の頃に較べて二三割方確かに安い。鳥類は相場は一二割方高値に賣行は相當である。

野菜類

は過日の降雨で瓜茄子等のなり物は衰へたが蔬菜類は出廻りよく價格も割合に恰好である。梨、苹果、葡萄等の水果子類は賣行は可成だが二三割高の傾向を示して居る

モーリー公判

十月一日に延期

米國宣教師モーリー氏に關する公判は本月十九日開廷の筈の處法院の都合にて十月一日に延期せられたり

清道益猖獗

一時に六名發生す

慶北清道郡內に於けるコレラは益々猖獗を極め之が爲め防疫係員は晝夜兼行撲滅に從事しつゝあるも何分傳染力猛烈なると鮮人の衛生思想に乏しき爲め當局の苦心も水泡に歸し十五日の如きは一時に六名の新患者を見るに至れり（大邱）

大邱の虎疫

陰性と決定

大邱府本町に疑似コレラ發生し一時五萬の住民は非常に憂慮しつゝありしが檢鏡の結果十五日に至り陰性と決定したるを以て何れも愁眉を開きたり（大邱）

開城へ應援隊

開城郡の虎疫益々猖獗を極めつゝあるより當局は十六日京畿道警察部より五名龍山警察署より五名合計十名を應援として派遣したるが同地に於ける初發以來の患者內譯を示せば次の如し

邑內五十四名內死亡三十六名▲青郊面三名內死亡二名▲嶺南面一名▲北面七名內死亡四名▲松都面四名

討射所追加

本町署管內虎疫無料討射所に櫻井町一丁目一番地池上醫院（午前十時より同十二時迄）を追加されたり

太平通に火事

古綿に交つて居た燐寸から發火

十七日午後四時二十分頃太平通二丁目三百二十七番地古物雜綿打直し業李興秀方の綿打場より發火したるが急報に接し直に南大門消防詰所より驅付けたる消防隊の活動により大事に至らず同家の一部及び隣家古物商權泰の一部を燒きて同五時頃鎭火したり恰も人出盛りの時刻とて一時は非常の騷ぎなりしが原因は李興秀方綿打機使用人崔世根（二〇）が

入浴中往生

府內堅志洞五十六番地無職徐亨俊（八二）は十六日午後四時二十分頃堅志洞五十四番地湯屋緊湯洗方に入湯に趣き約十分位を經たるに一向に其の姿を見ざるより湯屋の主人は不思議に思ひ乍ら浴槽を見れば徐は顏色變り浴槽に浮上がり居るより大騷ぎとなり醫師を迎へ種々手當てを加へたるも終に蘇生するに至らず檢視の結果腦溢血と診定され死體は戶主徐成錫に引渡されたり

輕鐵線復舊

朝鮮輕鐵線に於ける水害復舊工事は其後徐々として進捗し十七日西岳間は荷客連帶扱支障なきに至れり

傳染病

府內蛤洞十四番地請負業夫方照部いま（二九）同長橋町二十二番地西田岡吉（三〇）は十六日赤痢にて總督府醫院へ▲本町二丁目二番地西村幸太郎（二六）同初音町百番地渡邊操（七つ）は十六日赤痢にて順化院へ▲南山町二丁目三十三番地岡本眞（五つ）同旭町一丁目二番地岡要三（二九）は十六日腸チフスにて順化院へ收容さる

▲九新聞發賣禁止 九月十四日發行九州日々新聞、山陽新報、同十五日發行九州日々新聞、九州日報、神戶又新日報、中央新聞、福岡日々新聞、廣島中國新聞、讀賣新聞の九新聞は何れも治安妨害の廉に依り鮮內に於ける發賣を禁止を命ぜられたり

運動界

秋季庭球大會 日取決定す

過般朝鮮體育協會に於て發表したる秋季庭球大會日取に就き去る日協會幹事會を開きたる結果左の如く決定したり

▲オールドボーイス▲秋季大會 九月廿一日明治町三井物產コートに於て擧行、出場資格並に希望者は恒例によるべく出場希望者は來る廿日迄に左に申込れたし總督府土木課大島技師、商日支局菊田良平、中央試驗所諸岡源吉、第一銀行井口幸七、朝鮮商銀森脇櫻井校立見太郎、滿鐵永田龜治

▲大垣優勝旗爭奪戰 九月廿四日午前九時よりチーム二組戰にて場所は同じく明治町三井物產コートなり猶當日は定刻に遲れたる出場選手は權を失ふべしと

▲朝新優勝旗爭奪戰 九月廿八日場所は三井物產コートにて其組合せは抽籤の結果左の通り決定したり

二十八日（第一日） 中試對鐵道（午前三井コート） 醫專對商銀（午後三井コート） 工專對商銀（午後鐘販コート） 一銀對倭城（商銀コート） 鮮銀對三井（鐵道コート） 龍山對鐘販（鮮銀コート） 遞信局は抽籤の結果無戰一勝者

十月一日（第二日） 遞信對鐘販（午前三井コート） 商銀對倭城（午後三井コート） 東亞對鮮銀（鐵道コート） 三井對龍山（商銀コート） 中試對工專（鐘販コート） 一銀對鐵道（鮮銀コート） 醫專は抽籤の結果無戰一勝者 但第三回戰は三井物產及び鐘販コートに於いて擧行す猶本社の優勝旗爭奪選手權確定戰は追つて發表の筈

京電	一〇・〇〇	一九八、〇〇〇
東拓	一〇・〇〇	▲一一七、〇〇〇
同新	三・五〇	▲一一七、五〇〇
[illegible]	三、〇〇	▲八二、〇〇〇

新	一九〇、〇〇〇
新	七八、五〇〇
	一四五、三〇〇

高値	………	三七、九三
安値	………	三七、九二
止め	………	三六、八六

遂に死亡す

京畿道 [illegible] 原因は [illegible] 死亡せり遺族は妻一人にして他に身寄のものなく一人の兄あるも住所不定にして殆ど孤獨に等し

貴化病院 內科 小兒科 入院隨意 每日五名無料施療す 醫學博士 古城憲治 金澤醫學士 打田義芳 京城黃金町一丁目 電話二四番

京日案內 普通 一回前金 七十錢 番外 金參圓二十錢

貸家 坪九拾弐坪家屋建坪四拾壹坪餘 山町刷新官舍附近 六十圓格安賣却（姓名在社）

店員 十四歲ヨリ廿六七歲迄 希望者本人來談 京城本町 京屋呉服店 電話七五二番

聘 京城府南山町三ノ一九 京城殖產會 藤野富次郎

事務員募集 希望者本人來談 京城殖產會

自今禁酒 高橋助一

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

貸家分讓 五圓

外交員招聘

御下宿 宿泊料一日八十錢 一ヶ月二十圓 京城太平通二丁目 三好館

十金恩給 江州屋本店

高級社員招聘 日清生命 朝鮮支部

恩給立替 西村商會

朝行李革鞄專門 ダシマヤ 但馬屋

看護婦及男女藥局生募集 仁川 小倉病院

事務員募集 內地人 市內貞洞廿八番地 シンガー裁縫機械會社

讓店 本町日技の場所 居抜の儘（姓名在社）

所員採用 廿五歲以上 帝國興信所

女中に被傭度し 黒木

毛皮なめし 並に仕立 京城本町二 電話長二〇六五番

子供貳名入用 小學校卒業十六才迄の者 京城南大門市場 辻本商店

醫化學器械一式 藥種賣藥卸商 Ⓚ 仁川本町 北島藥店 京城本町 永樂町角 北島藥店

橋本商事信託事務所 ▲各種事業企劃及設計 ▲財產管理事務 ▲財產整理及清算事務 ▲一般代理業務 ▲不動產鑑定及調查事務 ▲貴重品保護預り 右に關する附帶事務懇切に取扱可申候 土地家屋格安賣物あり御希望の方は御來談を乞ふ 京城本町四丁目百十二番地（電商）電話二八一七番 主任 橋本茂雄 顧問 前司法院判事辯護士 切山篤太郎

諸紙販賣業 星印 方眼紙 製圖用紙 改良塵紙 發賣元 大阪市東區平野町二丁目堺筋 大星商店和紙部

靴の御注文は今すぐ代理部へ 輸入皮革類原產地に於て五割暴騰の結果值上實行可致候へ共僅少の持越品有之候爲本月二十日迄の御注文に限り特に從前の定價にて貴需に可應候

ボックス皮甲十一圓五十錢 キット皮甲十六圓五十錢 同 乙十圓五十錢 同 乙十五圓五十錢 ◆編上・深ゴム同値段・短靴は各一圓下り 御一覽次第寸法取圖解送呈御注文の節は足袋の文數其他詳細御通報願上候 京城日報社代理部 電話六千九番 ◆振京城三百番

謹告 秋冷之候各位益々御多祥奉賀候偖テ弊樓事名位ノ御引立ニ依リ日々隆盛ニ趣キ候段難有御禮申上候就テハ各位ノ御厚意ニ酬ユル爲メ物價騰貴中ニモ不拘特別勉強仕リ室內ハ新ニ設備ヲ整へ食器其他ノ清潔ハ多大ノ註意ヲ拂ヒ居候間何卒御抂駕被下度御願申上候 尚宴會弁ニ出料理ハ特別便宜ニ御取計可仕候 中華廣東高等料理 京城府長橋通橋側 新世界 電話一八二番

みだれ咲き

第百五十回　島山碧波作　森田久畫

長き迷ひの夢から醒めた次郎吉老人は、我が子お花の切なる諫止を容れ人の道を踏むべき考へになつた、と同時に向ふ島の花の家に幽閉されて居る薄命の佳人山中操子を助け出さうとした。

『ぢや夫れでは一緒に行きませう』

お蓮は父の次郎吉が操子を助け出しに行かうと云ふと、言下に快諾して行を共にしようとした、其の時であつた、其の刹那であつた、隣室から二人の出て行かうとするのを制止した婦人が、滿面に微笑を浮かべながら入つて來た。

『あゝ貴女は？』

お蓮は其の婦人の顏を一目見て呀つと驚いた。

『姉さん、どうぞ其處へ坐つて下さい』

優しい言葉を掛けて自ら先きに坐つた婦人、お蓮が一目眺めて驚いたのも尤も千萬で、此の婦人こそ二時間ばかり前に二階家の門内から出て來た俠婦伊代本のお伊代であつた。

『お前、此の人を知つて居るのか』次郎吉老人は、見知らぬ此の婦人を眺めて不審しげに訊すと、

『わ、お交際したことはありませんが、此の御方は朝鮮京城で料理屋を出して居らつしやる伊代本のお女將さんでお伊代樣と仰しやるのですわ』と、答へたお蓮は些か顏を赤くしてお伊代の前に頭を下げ

『お初にお目に掛ります、私は佐藤次郎吉の娘でお花と申す者でございますが、昨日までは汽車稼ぎを專門にして居ました姬樣お蓮と申すものでございます』

前非を悔いて山中家の二子を助けようとする彼れは、少しも隱さずに自分の素性を打ち明けた。

『おや左樣ですか、道理で二三度汽車の中でお目に掛つたことがありますわ、然し今も次の間で伺つて居ましたが、貴女の健氣なお心に感心して思はずお留め申したのですが、貴女は本當に山中家の先夫人やお子さん達お二人に同情を寄せて下さるのですか』

優しい裡にも何處と無く威嚴のあるお伊代は、二人の本心を訊して何か自分の希望を述べ度いやうであつた。

『左樣でございます、私の犯した罪を次の間でお聽きになつた以上は改めて申しませんが、貴女樣が朝鮮にお連れになります若樣はどう遊ばしました』

お蓮として隨分訊し苦い質問であつた、が彼れは其の恥かしさを堪へ乍らお伊代に訊すと、

『あらお前さんは夫を知つて居たの？』

夫れと聽いたお伊代が眇から驚いたやうであつた。

『わ、能く知つて居ります、がおんな眞似をして若樣をお苦しめ申した時、貴女が若樣を救つて山陽ホテルへお泊りになつたのを餘所ながら知つて居りました』

『まア左樣なの、然し若樣は今では東京へお歸りになつてお父樣のお邸に居らつしやるからさう心配をしなくても可いわ』

偖ては自分の察した通り、若兒龍雄は二階堂家に匿まはれて居るかと、彼のお蓮は安堵の思ひをするのであつた。

『處で次郎吉さんに聽きますがお嬢さんを助けに行くとしても先方にも相當の用意がしてあいませうから、一つ市川まで行つて忠義者の牧野さんや、奥樣に逢つた上にして下さいな』

次郎吉は牧野が初江夫人と共に市川に居るのを知ると。

『承知致しました、私もあの方達に充分お詫を致した上でお嬢さんを助けて來るのは大いに望むところです』

『姉さんはどう思ひますね、折角お二人がお嬢さんを助けに行かうと云ふ矢先をお留め申すのですから反對の人があつては困るわ』

『いゝ私も少し考へて居ることがありますから、皆さんにお目に掛つていろいろ打合せを致しませう』

相談は忽ち一決した、さうして芝浦館を出た三人は自動車を雇つて市川に急いだ。

書畫用　統畫絹　京染呉服商　たまや出張店　京城明治町二丁目　電話一九六

日報歌壇

ありのすさび　―女のうたへる―　てい（龍山）

□橘

心して歸れと君ののたまへば唯肯きて別れ來にける

暖かき君が言葉を繰り返しくりかへし歸る夜更けの電車

逢引の度重なれば何となく父母の前に心おびゆる

秘め事の面に出しにはあらずやと懼れつゝそと母を見上ぐも

君が思ひ其の夜思ひてある程に針の手いつかとゞまりて居し

つゝましき少女と思ひたらちねは日頃衣縫ふ吾を愛で給ふ

そむきたる子とも知らずてひたすらに吾を愛でます哀しなればこそ

思ふ事たゞに云ひ得ず別れ來し心淋しみ君に文書く

行きずりにふと見し人の君に似て君にあらぬも嬉しかりけり

戀ふる身は苦しと云ひしわが歌の今かしみじみ思ひ出さるゝ

みだらなる女と人は思ふらむ君と契りし事の知れなば

此の日頃髪結ふごとにわが髪の減る心地して悲しかりけれ

少女てふ其の名は失せし我ながら髪減ると思へば何ぞ悲しき

□み　夢（新幕）

雨上りかつと照りつく午後の陽ざし兵士の列は山蔭に消ゆる

兵營の裏に連なる長き畑の菜の芽宿しも秋の朝雨

筑紫路の山脈思ふ眼閉づれば不知火の海展ごりて來ぬ

□みどり（京城）

快き初秋の夜の都路を君と並びてゆるやかに行く

しつとりと紅緒の草履汗ばみて我が爪紅の艶めかしけれ

何物か求めむとしてあせりつゝわがたまゆらの靜心なき

□村田惠以子（京城）

たちこちの虫の音絶えて夜は更けぬ線の蚊帳を月のすべれる

まさやけき月の光を心さし我は少宵野を歩き見しかな

さ清なる水の中行く心地して月の女のゝん流るゝかな

日報俳壇

蛙鳴會詠草（慶南、南海島）

○夕顔の仄かなる夜や時鳥　千鳥

○山の深さを時鳥鳴くや獨木橋　株郷

○月に出船の櫓拍子消ゆぬ時鳥

○曉近き燒場の烟や時鳥　興々太

○繪の如き礒の並木や時鳥

○夢の跡を辿る夜明や時鳥　玉泉

○法話果て、歸る徑や杜鵑

○月は森に落ちて淋しや蜀魂　水哉

○ポプラこんもり暗き在所や時鳥　拓川

○碁に更けし山莊の微雨や時鳥　谷水

○屋根の上の有明月や時鳥　秋江

○舟を待つ渡頭の月や杜鵑

雷部邱吟社詠草（京城）

雨晴れし庭木に月や机座涼し　燕

麻の風に灯影亂るゝ小家かな

消魂しく飛び出でし鷄や麻畑

里一帶月になりつゝ笛涼し　草芸

歸省する夜汽車の窓や月涼し

毛虫躍る白衣の群や松林

江の徑をそゞろ歩きや月涼し　孤舟

湯治場に涼しき月を仰ぎけり

麻畑の中に沈める小家かな

麻を吹く風の涼しき徑かな

麻刈て納屋は明るくなりにけり　峰村

波の襞に浮める島や月涼し

汐滿々と礁を浸して月涼し

捨て水に毛虫浮めるタベかな　帝史

丘よりす煤烟の街や月涼し

筵敷きて遊び居る子や麻の陰

船の烟うすれ行く港月涼し

小家皆とソと近けたり麻の月

腸詰の揚物

（材料）豚腸百匁、豚肉五十匁、生姜一個、葱二本、肉桂少々、鹽、胡麻油七勺

（方法）豚の腸は五六寸の長さに切つて鹽にて能く揉み洗ひ次に裏返して丁寧に洗ひ水氣を去りおく豚肉は細く切るか又挽肉にかけて胡麻油にてザツといためおく鹽胡椒にて味をつけ微塵切りにせし生姜及び葱を加へ肉桂を入れまぜ合せて腸の中に詰め入れ兩端を絲にて結び而して針にて穴をあけた後熟せし胡麻油にて揚げる

（注意）詰めし腸になるべく針の穴を澤山あけし方よろし澤山材料詰め入れて穴あけずに揚げると破れる事あり此揚物は十分に揚る方よろしソース又は酢醬油つけて食す

○日本鑛工株式募集　衆議院議長大岡育造氏外山口縣選出代議士殆んど全員と若松炭鑛株式會社社長瀧内次郎作東京商業會議所副會頭杉原榮三郎朝鮮皮革株式會社取締役賀田金三郎氏外我國政界及事業界に於ける代表的人物多數を網羅せる日本鑛工株式會社は得意先擴張の爲め特にプレミアムを付せず平價にて目下株式公募中なるが同社事業の特長と其基礎の堅實なるを以て多數の思惑筋ある模樣なれば本月廿二日の公募締切當日までには募集株數の數十倍に超過するの盛況なりと

新刊紹介

▲貸借對照表論（岡松要著）卷頭に本書著作の參考書和英七八十種を掲げ貸借對照表の解釋と批判をなしたるもの殊に入り細を穿ちて評說し學說と實地とに照して丁寧に講述したる良書なり（二圓五十錢、東京小石川日本橋區本石町三貫文舘）

▲世界少年（二の一〇）勇しき話面白き話を多數に載せたる少年雜誌にして附錄に切組造ビツクリ人形あり（二十三錢東京麴町區山元町一の三新光社）

▲幼女界（一の一〇）雛さんの嬉しがりさうな新式講談揃（十五錢、東京京橋區本八丁堀二の一正光店）

▲少女（八三）秋くさ號、美しく面白き少女の好師友にて記事豐やかなり（二十三錢東京時事新報社）

▲新少女（五の一〇）お女向きの高尚にて爲めになる雜誌にて愉快な記事多し（二十錢東京雜司ヶ谷婦人之友社）

▲朝鮮農會報（一四の八）農業栽培（山本秀吉）其の他農事に關する有益な記事多し（[illegible]）

▲新興國（四ノ一）（[illegible]京城[illegible]）

▲農業雜誌（一二ノ一）（[illegible]）

▲赤土（八月號）拾五錢（[illegible]詩社）

▲教育時論（一二三八）十五錢東京麴町區飯田町四丁目開發社

將棋新手合（其一）

左香落　△釜山　園田豐（二段）　▲京城　佐藤八十郎（初段）

圖は七七角迄の局面

持駒（園田氏　なし　佐藤氏　なし）

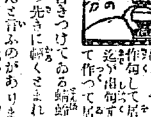
	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂			△王	△金	△銀	△桂	△香
二		△飛		△銀	△金			△角	
三	△歩		△歩	△歩		△歩		△歩	△歩
四					△歩		△歩		
五		△歩	歩						
六				歩	歩				
七	歩	歩	角	銀		歩	歩	歩	歩
八								飛	
九		桂		金	玉	金	銀	桂	香

△七六歩▲三四歩△六六歩▲八四歩△七八銀▲六二銀△六七銀▲五四歩（イ）△六六歩▲五二金（ロ）△七五歩△八五歩△七七角▲五三銀（ハ）△七六銀▲四二玉▲七八飛▲三二玉（以下次號）

溝呂木六段講評

（イ）▲四歩は早し八五歩七七角九四歩と指す方順なり（ロ）五二金も評通り指處中（ハ）五三銀は古流なり九四歩か或は四二玉と指す方良し

讀者の領分



▲京日紙上俳句欄に出句しやうと思つて作句して居ると、[illegible]が出句すると言つて作つて居ます、[illegible]ートに書きつけてある蜻蛉の句の中に『竿の先きに蜻蛉とまれる蜻蛉かな』なんと言ふのがありました（月つゝ）

▲朝鮮の首府たる京城に於て[illegible]映畫の見られないのは[illegible]と思ひます、ユ社の名映畫は何時に[illegible]ですか、偉大なサーペリーは何時に出現するので[illegible]切に外國映畫常設館設立を希望するのである（ピツクホード）

▲在鮮軍人に對し保險加入を強制するとか云ひ[illegible]草に曰く『兎に角寄附的是非加入して貰ひ度い』とは甚だ不都合ではないか吾々は國家に對し立派に血税を拂つた軍人なるにそんな保險屋に迄寄附的義務を果す事はない筈だ[illegible]誘員はどうか丸で命令でも[illegible]かの樣な態度で[illegible]宜しい（在郷軍人代表者）

▲南大門外に支那人旅館あり每夜大入滿員にて大繁昌す支那人の習慣として常に便所以外に放便する者に不衞生の極なり時節柄其筋にて嚴重に取締られん事を希望す（コレラ菌ヨリ）

工藝化學用大發見　無資本同樣の小資本で出來る製造秘法を公開傳授す　男女誰でもスグ開業出來る　其日から大利益　ハガキで申込め詳細案內三十種　無代進呈　東京市本郷區[illegible]日本通信學校

冬の召物とセル　三四割安い
本年は物價騰貴の折柄取次人多數の手を經ずに直接原產地より[illegible]特に提供致し居ります[illegible]御試し願ます
純毛セル　拾貳圓　本毛セル　九圓五十錢　毛セル　六圓　大島絣　八圓　本場銘仙　[illegible]　金紗縮緬　[illegible]
御注文は男女年齡を記し御指定の上[illegible]　群馬縣桐生町　桐生實物所

わきが　彼の臭氣を[illegible]特効藥ファーザー[illegible]

るいれき　切らずに美しく治る特効藥發見　確實の人も其奇効に驚かれて居ます　ハガキで申込次第詳報　大阪上福島中二丁目[illegible]

はらにカタマリ　出來又は子宮病に[illegible]良藥　返信料[illegible]　播磨明石[illegible]

美味なる虫下し最良藥
定價五錢　十錢　廿錢　五十錢
美味なる▼虫下し最良藥　萱錚さんとにねくわ　岩崎大海堂セメンシー菓子　商標　本舗　大阪天王寺鳥居前　岩崎大海堂　▲內外藥店にあり
蛔虫諸症疳蟲々熱　夜泣の蟲。乳あまし　蟲腹痛み。疝熱の蟲　蟲胸惡く。勞熱の蟲　蟲せき。驚風の蟲　[illegible]岩崎大海堂に御注意を乞ふ

捨て、置かれぬ　ふとり過ぎ
身體を害めず程よくやせて中肉堅體の美容姿となる

男でも女でも隨分世の中には肥え太つた人がある。殊に年若き婦人は太つて居ると老けて見らるゝし　やれ三杯二擔だとか「豚だ」とか惡口をいはれる、甚しきは[illegible]

患者ではないかと疑はれ、知らぬ所へでも行くとさぞ立派な令嬢も下女と間違へられる、自分では一生懸命お化粧もすれば着物も奢飾るが太つて居てはその甲斐がない、のみならずよく惡口を云ふ家族が縁談を持つた樣に反て見られない風體となつて仕舞ふ。それが爲めに學問もありお金もあり餘る程の財產家の令嬢もお嫁にゆく事も出來ず、可惜花の時代の二十歲前を徒らに過ごして容色は益々惡くなるばかり遂につまらぬ人の妻となつた例も澤山ある。婦人は矢張り背は細そい柳腰の美人の方が幾何德だか知れぬ。たとへ男子でも肥え過ぎて豚の樣では決して見よいものではない、それに第一太り過ぎた人は身體が強壯でない

井上醫學博士日く
肥滿の人は心臟が壓迫せられて脈搏の不整亞に結滯を發し動搖に對する抵抗弱く[illegible]腦溢血[illegible]れ氣管支加答兒に罹り易し往々消化不良を發し肝臟は腫大す又時として腎臟硬縮變症、膽石及糖尿病等を併發する事あり豫後不良（井上內科全書）

筒井醫學博士日く
オベシタス即ち肥え過ぎたる人は歩行困難、心臟衰弱、脈搏不整、心臟肥大、呼吸困難其他種々の診候あり[illegible]して斃死する事あり豫後不良（筒井內科學）

自分では何でもない樣に思つてるが此の二博士の說を聞かば安心して居られぬ事が分るであらう、まして豚の樣なさま人に笑はれるものが誰だつてそれが治つて一日も早くスラリとした美しい身體になりたいと思はぬ人があらうか

■堅體丸の發見
嘗て本社に宛て一通の郵便が來た上書は優しい女文字であつた　私事今年十八歲に相成り誠にふとり過ぎて日々苦悶に堪へず他のやせたお方を見る度に一人思はず涙の落つる事もあります、やせてすらりとして居る人なぞが自分を見て笑顔をして居ると、いさは存じながらも自分の顔が可笑しき爲めに笑つて居るのであるとすぐにひがみます。[illegible]あつたので種々の研究で試みさせたが思ふ樣な成績は得られぬ。殘念に思つて居た矢先き此の優しき手紙を見て、[illegible]從事して居る以上此れ等の研究を[illegible]世の中に對する義務ではあるまいかとこれより熱心研究に着手した。ところが在來のやせ藥の多くは身體を害する惡作用が伴つたり、無害だと思へば少しも効力がなかつたりして、之を理想的にするには是非とも無害であり卓効でなくてはならぬ。本社研究室では此點に惱み斯界の醫學博士及藥學士以下數名協力研究の結果、遂に理想的一大新劑「堅體丸」を創製するに至つたのである。堅體丸は既に最新最高の學理を應用した藥劑にして、彼の無數有な賣藥屋が誇大の言を弄して世人を欺くものとは違ひ、如何に太つた人でも體質の如何に拘らず容易に治る事を請合ひます。

■堅體丸の効力
本劑は他の無責任なやせ藥と全く異り決して身體を害せずに細らせるといふのが大特長で、太つた人の體内にある有毒性老廢物、脂肪、其他（惡脂肪惡血酒毒水氣等）を細胞組織より分離せしめ之を體外に排泄する作用があるから細胞組織は緻密となり、肉次第にシマリて堅々とした美しき中肉の堅體となり、又身體脆弱なる人は反つて前よりも強壯となる。

○ニキビ出で脂肪しみて肥滿せる者　○酒の爲に肥滿して歩行困難なる者　○貧血又は水氣の爲め身體肥滿せる者　○廿歲前後の婦人にして肥滿せる者　○肥滿より起る月經不順產後の肥滿

右の如き人堅體丸を服用すれば血行の機能をよくし胃の作用を増し絕對に身體を害せず顔及身體はスラリとして優しき容姿となる又肥滿の爲め顔色赤黑き人は色白くなる

堅體丸を服用せば「身體瘦せて骨と皮ばかりになりはせぬか」とか「一度瘦せても再び太りはせぬか」など本社に問合す人あれど決して然る心配なければ安心して服用せられよ。

■藥價と註文法
堅體丸の定價は、十日分金一圓七十錢、廿日分金四圓八十錢、卅日分金六圓七十錢、四十日分金八圓五十錢の四種ある大抵の人は十日乃至二十日分にてよけれど肥滿甚だしき人は三十日乃至四十日分を求められよ。註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價送金次第直に送藥す、又ハガキにて御註文あれば代金引替にても送藥す

太つた人は治療せずにおくと井上博士の說の如く遂には恐ろしい病氣を發する事あり思ひ立ちしが吉日一日も早く本劑を用ひ堅體、美しき體格とならるゝ樣くれぐれも御勸めいたします

發賣元　東京市小石川區[illegible]　千代田製藥合資會社　電話[illegible]　振替東京六一三九番

惡疫流行と腸胃の豫防
下痢と腹痛の時には
柏村博士創製のヘルプを直ぐ用ひよ

不消化と黴菌の二大原因を治す

赤痢菌　チブス菌　コレラ菌

恐るべき惡疫流行の期に入り、本年は一層蔓延の兆ありと云へば今が最も危險なる警戒期であります、此の時節尤の用心を要するのは腸胃であつて、惡疫の襲擊を受ける人は必ず腸胃の工合を損じ其の爲め病菌の乘ずる處になつたので、一寸の油斷の爲め可惜一命を失ふ如きは眞に悲しむべき事であります。されば常に腸胃を健全にせよ、若し食べ物或ひは寢冷等にて、少しでも腹工合を損じ、下痢洩り腹の氣味ある人とか、腹が痛むとか云ふ人は、一刻否一分一秒の時間も躊躇せず直ぐ柏村博士創製のヘルプを服用せられよヘルプは、從來有觸れた單純なる收斂劑と異り、下痢の二大原因たる不消化と黴菌作用とに向つて消化殺菌の効を奏し、同時に下痢腹痛を止める卓効眞に驚くべき良劑にて、此の季節には是非家庭に備へて腹工合惡き時は勿論、惡く無くとも持藥として用ひ惡疫豫防の効を遂げられ度い

定價　二十錢　三十錢　旅行携帶用　五十錢　一圓　徳用　二圓五十錢

▲ヘルプ主効
○食傷食あたり　○時候あたり　○水あたり　○寢冷　○冷え　○腸胃の故障より起る下痢腹痛　○吐瀉　○腸加答兒　○腹瓦斯を止め腸加答兒等を治す（六大特長）[illegible]

▼全國有名藥店に販賣す▼
本舗　東京市日本橋區本銀町三丁目　津村敬天堂

日佛條約延長

日本國及佛蘭西國の一方の製產品が他の一方に輸入せらるゝに當り[illegible]は同條約第二十條第二項に依り[illegible]始し駐日佛國大使と外務省との間に[illegible]大正八年九月十七日より一箇年後に[illegible]も亦同國交渉中の由に付き[illegible]

漁業協約繼續

[illegible]商議を開始するに便ならずと認め帝國政府よりオムスク政府に[illegible]解を確認する爲八月二十六日双方[illegible]全權委員間に文書の交換をなして[illegible]

[illegible]は非常の如く特に大藏省より[illegible]中休暇前に於て大體の數字を知[illegible]たるもの[illegible]四國の情況に比し[illegible]出するの要あり仍て[illegible]於て會計[illegible]増[illegible]に伴ふ[illegible]百三十五萬圓の[illegible]